

アメリカ合衆国労働省労働安全衛生局（Occupational Safety and Health Administration, Ministry of Labor, United States）における労働安全衛生に係る化学物質の規制の全体像について

資料作成日 2020年6月
中労働委災害防止協会技術支援部国際課

第Ⅰ部 アメリカ合衆国における労働安全衛生関係法令の概要

1 1970年のアメリカ合衆国労働安全衛生法の制定

1970年に、アメリカ合衆国では、連邦法として初めて、労働安全衛生法（Occupational Safety and Health Act of 1970）が制定されたが、この法律は、当時としては、世界で初めての総合的な労働安全衛生立法であった。この制定の背景としては、アメリカ合衆国の各州での労働安全衛生法制がまちまちであり、アメリカ合衆国における労働災害の件数が1958年の180万件を最低にして1962年以降200万件、1966年以降220万件と増加傾向にあったこと、当時、年間で、死亡災害が約14,000件に、職業性疾病が約30万件に、それぞれ、達していたこと、等が契機となっている。この法律は、アメリカ合衆国議会で、共和党及び民主党の二大政党の賛成を得て成立し、この法律に大統領として署名したのは、当時のリチャード・ニクソン大統領であった。

アメリカ合衆国議会が承認したこの法律の冒頭には、次のとおり、その目的等が掲げられている。（左欄の資料出所：US-OSHAのHP：<https://www.osha.gov/laws-regulations/oshact/completeoshaact>）

英語原文(抜粋)	日本語仮訳
Public Law 91-596 84 STAT. 1590 91st Congress, S.2193 December 29, 1970,	公法第91-596 84 STAT. 1590 91議会、S.2193 1970年12月29日
An Act	法律
To assure safe and healthful working conditions for working men and women;	この法の下で制定された基準の施行の権限を与えること、安全で健康的な労働条

by authorizing enforcement of the standards developed under the Act; by assisting and encouraging the States in their efforts to assure safe and healthful working conditions; by providing for research, information, education, and training in the field of occupational safety and health; and for other purposes.

Be it enacted by the Senate and House of Representatives of the United States of America in Congress assembled, That this Act may be cited as the "Occupational Safety and Health Act of 1970."

Footnote (1) See Historical notes at the end of this document for changes and amendments affecting the OSH Act since its passage in 1970 through January 1, 2004.

(資料作成者注：以上の英語原文の記述は、2020年6月9日現在変更のないことを確認した。)

件を保障する努力をする州を援助し、奨励すること、労働安全衛生の分野における研究、情報、教育及び訓練を与えることによって、働く男女のための安全で健康的な労働条件を保障するために、そして他の目的のために、

アメリカ合衆国上院及び下院は、召集された議会においてこの法律を制定し、この法律は、1970年の労働安全衛生法として引用することができる。

(原典の脚注 (1) 労働安全衛生法に影響する1970年の成立以後の2004年1月1日までの変更及び一部改正については、この資料の末尾の歴史的覚書を参照のこと。)

2 アメリカ合衆国労働安全衛生法の概要

労働安全衛生法の最も重要な規定の一つは、次の第5条の規定であり、連邦法として、初めて使用者（employer。我が国の事業者に相当する。）に、被雇用者（employee；パートタイム労働者や臨時労働者を含む。）の安全の確保を包括的に義務付けた。また、同条違反を行った使用者（each employer）には“SECTION. 17. Penalties”に規定されている罰則の適用がある。

英語原文(抜粋)	日本語仮訳
SEC. 5. Duties	第5条：義務
(a) Each employer --	(a) 各使用者は、
(1) shall furnish to each of his employees employment and a place of employment which are free from recognized hazards that are causing or	(1) その従業員に死亡又は重大な身体的危険を引き起こす可能性があると認められた危険に、被雇用者各人がさらされないような雇用及び雇用の場所を

<p>are likely to cause death or serious physical harm to his employees;</p> <p>(2) shall comply with occupational safety and health standards promulgated under this Act.</p> <p>(b) Each employee shall comply with occupational safety and health standards and all rules, regulations, and orders issued pursuant to this Act which are applicable to his own actions and conduct.</p> <p>(資料作成者注：上記の英語原文については、2020年6月9日に変更がないことを確認した。）</p>	<p>提供し；</p> <p>(2) 本法に基づいて公布された労働安全衛生基準を遵守するものとする。</p> <p>(b) 各被雇用者はそれら自身の行動、行為に適用される、本法に基づいて発せられた労働安全衛生基準、すべての規定、規則、命令を遵守するものとする。</p>
--	--

1970年の（アメリカ合衆国）労働安全衛生法の制定と同時に、労働省に労働安全衛生局（Occupational Safety and Health Administration ;「職業安全衛生局」とも訳すことができるが、本稿では、以下「労働安全衛生局」と訳す。以下単に「OSHA」という。）、及び保健福祉省の疾病予防センター（Centers for Disease Control and Prevention (CDC)）の一部門として、労働安全衛生研究所（The National Institute for Occupational Safety and Health (NIOSH)）の両方が設置され、同国における労働安全衛生対策は、飛躍的に発展することとなった。

なお、同法の全体の目次は、次のとおりであり、これらのテキストの原文（英文）は、OSHAのウェブサイト：
<https://www.osha.gov/laws-regulations/completeoshaact> からダウンロードできる。

- Section 1 - Introduction
- Section 2 - Congressional Findings and Purpose
- Section 3 - Definitions
- Section 4 - Applicability of This Act
- Section 5 - Duties
- Section 6 - Occupational Safety and Health Standards
- Section 7 - Advisory Committees; Administration
- Section 8 - Inspections, Investigations, and Recordkeeping
- Section 9 - Citations
- Section 10 - Procedure for Enforcement

- Section 11 - Judicial Review
- Section 12 - The Occupational Safety and Health Review Commission
- Section 13 - Procedures to Counteract Imminent Dangers
- Section 14 - Representation in Civil Litigation
- Section 15 - Confidentiality of Trade Secrets
- Section 16 - Variations, Tolerances, and Exemptions
- Section 17 - Penalties
- Section 18 - State Jurisdiction and State Plans
- Section 19 - Federal Agency Safety Programs and Responsibilities
- Section 20 - Research and Related Activities
- Section 21 - Training and Employee Education
- Section 22 - National Institute for Occupational Safety and Health
- Section 23 - Grants to the States
- Section 24 - Statistics
- Section 25 - Audits
- Section 26 - Annual Report
- Section 27 - National Commission on State Workmen's Compensation Laws
- Section 28 - Economic Assistance to Small Businesses
- Section 29 - Additional Assistant Secretary of Labor
- Section 30 - Additional Positions
- Section 31 - Emergency Locator Beacons
- Section 32 - Separability
- Section 33 - Appropriations
- Section 34 - Effective Date
- Section - Historical Notes

3 アメリカ合衆国労働安全衛生法の基本的な仕組み

労働安全衛生法は、基本的には、アメリカ合衆国全体に及ぶ安全衛生基準を作り、それに違反している使用者（“the employer”：日本語仮訳では「使用者」又は「雇用者」と訳すことができるが、以下本稿では「使用者」と訳しておく。）を罰則で取り締まるというものである。この基準の制定権は、労働省のトップである労働長官（注：大統領が上院の承認を得て任命する。）にあるが、実際には労働省の労働安全衛生局（OSHA）が基準制定の機能を果たしている。このほか、合衆国政府労働省安全衛生局と各州との関係についても説明する。

アメリカ合衆国には、合衆国政府と各州の州政府との二つのレベルの政府が存在し、州政府が行政に関する様々な場面で極めて大きな権限を持っている。ある事柄についての行政を、合衆国政府が担当するのか、それとも州政府が担当するのかという問題が、アメリカ合衆国の行政を語る際には必ず付いて回る。

労働安全衛生に関しては、アメリカ合衆国は、国全体のレベルの労働安全衛生に関する包括的な法律である**労働安全衛生法（Occupational Safety and Health Act）**を有し、合衆国政府が基本的に広く民間企業をカバーする労働安全衛生行政を行っている。しかし、労働安全衛生に関し、州政府が、合衆国政府が要求するレベルよりも高いレベルの包括的なプログラム（州計画等）を用意して労働長官の承認を得た場合には、それが採用され、その限度においてOSHAは当該承認を与えた州については、法に基づく権限は保持しつつも、その州に関係行政の執行を委ねることとし、実際上権限の行使を控えることになる（同法のSEC. 18. State Jurisdiction and State Plansに基づくものである。）。したがって、化学物質に対する労働安全衛生上の規制についても、それぞれの承認された州計画（State Plan）の中でUS-OSHAの規制に加えて独自の規制を行っている可能性があるので、留意する必要がある。

4 州計画のある州

（資料作成者注：以下の州計画（State Plan）に関する記述及び図の資料出所：All About OSHA, U.S. Department of Labor, Occupational Safety and Health Administration, OSHA 3302-08R 2018：https://www.osha.gov/Publications/all_about_OSHA.pdf。最終閲覧日：2020年6月8日）

次の地図では、それぞれの州計画の相違を、上記の色分けで表示してある。

英語原文	左欄の日本語仮訳及び資料作成者の補足
 OSHA-approved state plans (private sector and public employees)	22の州（ディストリクト・オブ・コロンビア（ワシントンDC）を含む。）又はプエルトリコでは、OSHAが承認した州計画は、民間部門及び公務に従事する被雇用者をカバーしている。
 Federal OSHA (private sector and most federal employees)	21の州と一つの合衆国支配地域では、連邦OSHAが民間部門及びほとんどの連邦の被雇用者をカバーしている。



OSHA-approved state plans (for public employees only;
private sector employees are covered by Federal OSHA)

残りの 5 つの州と一つの合衆国支配地域では、OSHA が承認した州計画は、公務に従事する被雇用者のみが対象であって、民間部門の被雇用者は、連邦 OSHA がカバーしている。

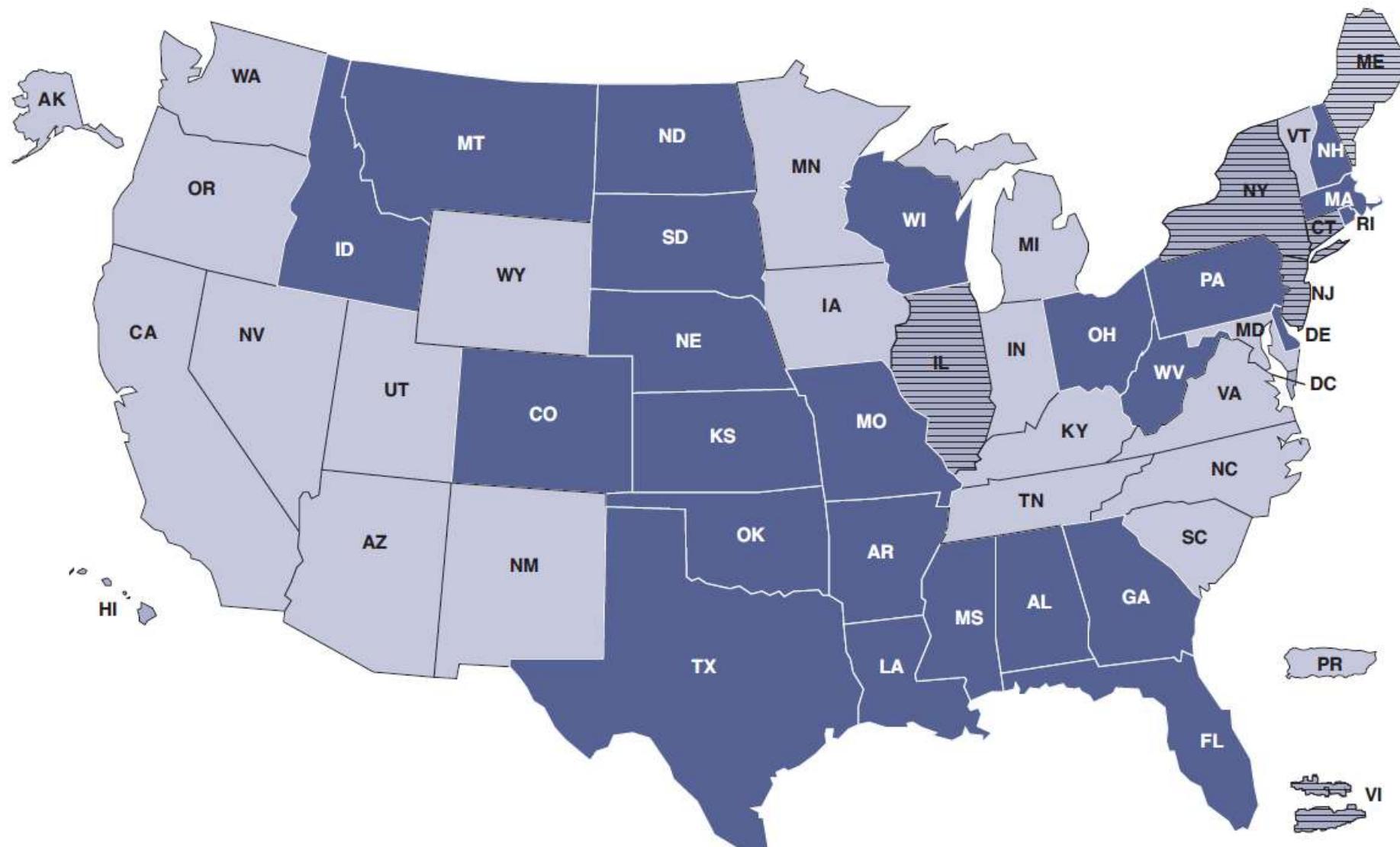
The following 22 states or territories have OSHA-approved state programs:

- Alaska
- Arizona
- California
- Hawaii
- Indiana
- Iowa
- Kentucky
- Maryland
- Michigan
- Minnesota
- Nevada
- New Mexico
- North Carolina
- Oregon
- Puerto Rico
- South Carolina
- Tennessee
- Utah
- Vermont
- Virginia
- Washington

左欄に掲げる 21 の州及びプエルトリコでは、上記の表の①で述べたように、OSHA が承認した州計画は、民間部門及び公務に従事する被雇用者をカバーしている。（各州及びプエルトリコの日本語訳は、別記したとおりです。）

- Wyoming

OSHA-Approved State Plans



(別記 各州の略号と名称一覧表)

AK アラスカ州	MS ミシシッピ州
AL アラバマ州	MT モンタナ州
AR アーカンソー州	NC ノースカロライナ州
AZ アリゾナ州	ND ノースダコタ州
CA カリフォルニア州	NE ネブラスカ州
CO コロラド州	NH ニューハンプシャー州
CT コネチカット州	NJ ニュージャージー州
DC ディストリクト・オブ・コロンビア(ワシントン DC)	NM ニューメキシコ州
DE デラウェア州	NV ネバタ州
FL フロリダ州	NY ニューヨーク州
GA ジョージア州	OH オハイオ州
HI ハワイ州	OK オ克拉ホマ州
IA アイオワ州	OR オレゴン州
ID アイダホ州	PA ペンシルバニア州
IL イリノイ州	RI ロードアイランド州
IN インディアナ州	SC サウスカロライナ州
KS カンザス州	SD サウスダコタ州
KY ケンタッキー州	TN テネシー州
LA ルイジアナ州	TX テキサス州
MA マサチューセッツ州	UT ユタ州
MD メリーランド州	VA バージニア州
ME メーン州	VT バーモント州
MI ミシガン州	WA ワシントン州
MN ミネソタ州	WI ウィスコンシン州
	WV ウエストバージニア州

5 アメリカ合衆国労働安全衛生局(US-OSHA)のホームページに掲げられている使用者(employer)及び被雇用者(employee)の義務

法に基づくこれらの義務及び権利に関して、上記のホームページでは次のとおり示されている。

英語原文(抜粋)	日本語仮訳
(以下 2019 年 8 月 27 日に次のウェブサイトにある原典から挿入した。) https://www.osha.gov/as/opa/worker/employer-responsibility.html	原典の所在は、左欄のとおりである。 最終閲覧日 2020 年 6 月 8 日 : https://www.osha.gov/as/opa/worker/employer-responsibility.html
Employer Responsibilities Under the OSH law, employers have a responsibility to provide a safe workplace. This is a short summary of key employer responsibilities: <ul style="list-style-type: none"> Provide a workplace free from serious recognized hazards and comply with standards, rules and regulations issued under the OSH Act. Examine workplace conditions to make sure they conform to applicable OSHA standards. Make sure employees have and use safe tools and equipment and properly maintain this equipment. Use color codes, posters, labels or signs to warn employees of potential hazards. 	使用者の責任 労働安全衛生法の下では、使用者は、安全な作業場を与える責任がある。この部分は、主要な使用者の責任の短い要約です。 <ul style="list-style-type: none"> 深刻な認識された危険有害因子のない作業場を与え、及び労働安全衛生法の下で制定された基準、規程及び規則を遵守すること。 適用される労働安全衛生基準に適合していることを確実にするために、作業場の条件を吟味すること。 被雇用者に対して、安全な工具及び設備が与えられて使用され、及びこの設備が適切に保守管理されることを確実にすること。 被雇用者に対して潜在する危険有害因子について警告するためのカラー表示、ポスター、ラベル又は標識を使用すること。

- Establish or update operating procedures and communicate them so that employees follow safety and health requirements.
- Employers must provide safety training in a language and vocabulary workers can understand.
- Employers with hazardous chemicals in the workplace must develop and implement a written hazard communication program and train employees on the hazards they are exposed to and proper precautions (and a copy of safety data sheets must be readily available). See the OSHA page on [Hazard Communication](#).
- Provide medical examinations and training when required by [OSHA standards](#).
- Post, at a prominent location within the workplace, the [OSHA poster](#) (or the state-plan equivalent) informing employees of their rights and responsibilities.
- Report to the nearest [OSHA office](#) all work-related fatalities within 8 hours, and all work-related inpatient hospitalizations, all amputations and all losses of an eye within 24 hours. Call our toll-free number: 1-800-321-OSHA (6742); TTY 1-877-889-5627. [Employers under federal OSHA's jurisdiction were required to begin reporting by Jan. 1, 2015. Establishments in a state with a state-run OSHA program should contact their state plan for the implementation date].
- [Keep records](#) of work-related injuries and illnesses. (Note: Employers with 10 or fewer employees and employers in certain low-hazard industries are exempt from this requirement.)
- 操作手順を樹立し、及び最新化し、そしてこれらを周知して被雇用者が安全及び衛生上の要求事項に従えるようにすること。
- 使用者は、労働者が理解できる言語及び用語で安全訓練を実施しなければならない。
- 作業場に危険有害な化学物質を有する使用者は、書面による危険有害因子の告知プログラムを開発し、及び実施し、さらに被雇用者を彼等がさらされる危険有害因子及び適切な注意事項（そして安全データシートの写しが容易に利用できなければならない。）に関して訓練しなければならない。労働安全衛生局の [Hazard Communication](#) に関するページをご覧ください。
- 労働安全衛生局の基準が要求する場合は、医学的検査及び訓練を与えること。
- 作業場の目立つ場所に、被雇用者に彼等の権利及び義務を知らせる労働安全衛生局のポスター（又は州計画の同等のもの）を掲示すること。
- 最も近い労働安全衛生局の事務所に対して、作業関連のすべての死亡災害は 8 時間以内に、すべての労働に起因する入院並びにすべての（四肢等の）切断及びいずれかの眼の完全失明は 24 時間以内に報告すること。我々（OSHA）の無料の電話番号（1-800-321-OSHA (6742); TTY 1-877-889-5627）に掛けること。[連邦政府 OSHA の管轄下にある使用者は報告を 2015 年 1 月 1 日から要求された。] 州の安全衛生計画を樹立している州であれば、その州の実施期日から（その州の関係機関に）接触しなければならない。
- 作業関連の傷害及び疾病の記録を保存すること（注意：10 人以下の被雇用者の使用者及びある特定の危険有害性の程度が低い産業の使用者は、この要求の適用が除外される。）

- Provide employees, former employees and their representatives access to the Log of Work-Related Injuries and Illnesses (OSHA Form 300). On February 1, and for three months, covered employers must post the summary of the OSHA log of injuries and illnesses (OSHA Form 300A).
- Provide access** to employee medical records and exposure records to employees or their authorized representatives.
- Provide to the OSHA compliance officer the names of authorized employee representatives who may be asked to accompany the compliance officer during an **inspection**.
- Not discriminate against employees who exercise their rights under the Act. See our "[Whistleblower Protection](#)" webpage.
- Post OSHA citations at or near the work area involved. Each citation must remain posted until the violation has been corrected, or for three working days, whichever is longer. Post abatement verification documents or tags.
- Correct cited violations by the deadline set in the OSHA citation and submit required abatement verification documentation.
- OSHA encourages all employers to adopt a safety and health program. Safety and health programs, known by a variety of names, are universal interventions that can substantially reduce the number and severity of workplace injuries and alleviate the associated financial burdens on U.S. workplaces. Many states have requirements or voluntary guidelines for workplace safety and health programs. Also, numerous employers in the United States already manage safety using safety and health programs, and we believe that all employers can and should do the same. Most successful
- 被雇用者及び以前の被雇用者並びに彼等の代表者に作業関連の傷害及び疾病の記録（OSHA の様式 300）を入手可能にすること。2月 1 日及び 3 ヶ月の間に、対象とされた使用者は、傷害及び疾病の記録（OSHA の様式 300A）の要約を掲示しなければならない。
- 被雇用者の健康診断の記録及びさらされた記録を、被雇用者及び彼等の権限のある代表者に対して入手可能にすること。
- 監督の際に労働安全衛生局の安全衛生コンプライアンス職員に同行することを依頼できる権限のある被雇用者の権限のある代表者の名前を労働安全衛生局の安全衛生コンプライアンス職員に伝えること。
- この法律に基づき権利行使した被雇用者に対して差別しないこと。我々（OSHA）の「告発者の保護」（[Whistleblower Protection](#)）に関するウェブサイトをご覧ください。
- 労働安全衛生局の（違反）通告書を関連する作業区域内か、又は近くに掲示すること。それぞれの違反通告書は、その違反が是正されるか、又は 3 労働日のどちらか長い方の期間で、掲示を継続されなければならない。是正確認書類又は付表を掲示すること。
- 労働安全衛生局の違反通告書で設定された期日までに違反を是正し、及び要求された是正確認書類を提出すること。
- 労働安全衛生局は、すべての使用者に、傷害及び疾病プログラムの採用を奨励しています。多様な名前で知られている傷害及び疾病プログラムは、職場での傷害の数及び程度を実質的に減少させ、及び合衆国の職場における、それに伴う財政的な重荷を軽減することができる共通の対策です。多くの州は、職場の傷害及び疾病プログラムのための義務的な又は任意的なガイドラインを持っています。さらに、合衆国の少なからぬ使用者は、既に傷害及び疾病プログラムを用いて安全を管理しており、我々は、すべての使用者が同じことができるし、そしてすべきであると信じています。ほとんどの成功した職

safety and health programs are based on a common set of key elements. These include management leadership, worker participation, and a systematic approach to finding and fixing hazards. OSHA's Safe and Sound page contains more information

- For more information, refer to the following online publications and resources.

[All About OSHA](#)

[OSHA Inspections](#)

[Top Ten OSHA Standards Cited](#)

- For more information, see [OSHA's enforcement page](#)

場の傷害及び疾病予防プログラムは、共通の鍵となる要素の組み合わせに基づいています。これらには、経営陣のリーダーシップ、労働者の参加、及び危険を見つけて確立するための体系的なアプローチが含まれており、そして OSHA の安全で健全なページにはより詳細な情報が含まれています。

- [さらなる情報については、次の情報源を参照してください。](#)

[All About OSHA](#)

[OSHA Inspections](#)

[Top Ten OSHA Standards Cited](#)

- さらなる情報については、安全衛生局の enforcement page (施行に関するページ) をご覧ください。

https://www.osha.gov/workers/	(原典の所在は、左欄のとおりである。) (最終閲覧日:2020年6月8日)
<h2>Know Your Rights</h2> <h3>Know Your Rights</h3> <p>Under federal law, you are entitled to a safe workplace. Your employer must provide a workplace free of known health and safety hazards. If you have concerns, you have the right to speak up about them without fear of retaliation. You also have the right to:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Be trained in a language you understand • Work on machines that are safe • Be provided required safety gear, such as gloves or a harness and lifeline for falls • Be protected from toxic chemicals • Request an OSHA inspection, and speak to the inspector • Report an injury or illness, and get copies of your medical records • See copies of the workplace injury and illness log • Review records of work-related injuries and illnesses • Get copies of test results done to find hazards in the workplace 	<p>(労働者に対して) 貴方の権利を知りましょう。</p> <p>連邦法の下で、貴方は、安全な作業場所を得る資格があります。貴方の使用者は、知られている健康上及び安全上の危険有害因子がない作業場を与えなければなりません。もしも貴方に懸念があれば、貴方はそのことについて、報復される恐れなく、使用者に告知する権利があります。貴方は、さらに、次の権利を持っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 貴方が理解できる言語で訓練されること。 • 安全な機械で作業すること。 • 手袋又は墜落(防止)のためのハーネス型安全帯のような必要な安全用具を与えること。 • 有害な化学物質から保護されること。 • 労働安全衛生局の監督を求め、そして監督官と話すこと。 • 傷害又は疾病を報告し、及び貴方の医学的な記録の写しを得ること。 • 職場での傷害及び疾病的記録のコピーを見ること。 • 作業関連の傷害及び疾病的記録を調査すること。 • 職場での危険有害因子を見い出すために実施された試験結果の写しを得ること。

6 一般産業に関する最近最もアクセスされることの多い上位10位までの主要な労働安全衛生基準について

労働安全衛生法に基づく労働安全衛生基準については、労働安全衛生局の関連するウェブサイト (<https://www.osha.gov/law-reg.html>) からダウンロードできます。一般産業に関する最近最もアクセスされることの多い上位10位までの安全衛生基準としては次のものであると同局は発表しています。

英語原文	日本語仮訳
https://www.osha.gov/top10citedstandards	(掲載されているのは左欄のウェブサイトです。最終閲覧日:2020年6月8日)
Top 10 Most Frequently Cited Standards	2018年度(2017年10月1日から2018年9月30日まで)に最もし

for Fiscal Year 2018 (Oct. 1, 2017, to Sept. 30, 2018)

The following is a list of the top 10 most frequently cited standards following inspections of worksites by federal OSHA. OSHA publishes this list to alert employers about these commonly cited standards so they can take steps to find and fix recognized hazards addressed in these and other standards before OSHA shows up. Far too many preventable injuries and illnesses occur in the workplace.

1. Fall protection, construction (29 CFR 1926.501) [related OSHA Safety and Health Topics page]
2. Hazard communication standard, general industry (29 CFR 1910.1200) [related OSHA Safety and Health Topics page]
3. Scaffolding, general requirements, construction (29 CFR 1926.451) [related OSHA Safety and Health Topics page]
4. Respiratory protection, general industry (29 CFR 1910.134) [related OSHA Safety and Health Topics page]
5. Control of hazardous energy (lockout/tagout), general industry (29 CFR 1910.147) [related OSHA Safety and Health Topics page]
6. Ladders, construction (29 CFR 1926.1053) [related OSHA Safety and Health Topics page]
7. Powered industrial trucks, general industry (29 CFR 1910.178) [related

ばしば引用される OSHA の安全衛生基準のトップ 10 番

次のものは、連邦労働安全衛生局による作業現場の監督の後に最もしばしば引用されるトップ 10 のリストです。労働安全衛生局は、これらの普遍的に引用される基準に関して使用者に警告するために公表しており、その結果労働安全衛生局が指摘する前に、使用者はこれらの及び他の基準において表している認識された危険有害要因を発見し、及び修復するための取組みを講ずることができます。作業場においては、予防できる非常に多くの傷害及び疾病が起きています。

(資料作成者注：左欄に掲げる項目中の「**紫色で表示されている箇所**」をクリックすれば、該当する OSHA 安全衛生トピックスページにアクセスすることができます。)

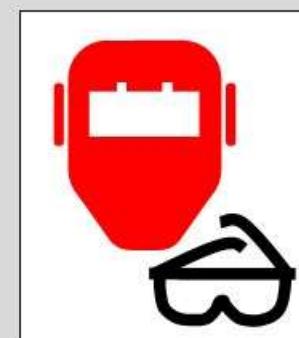
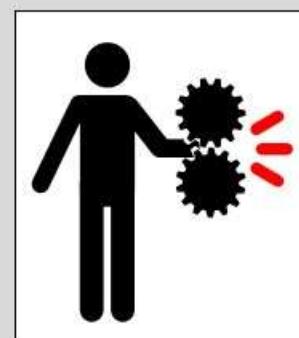
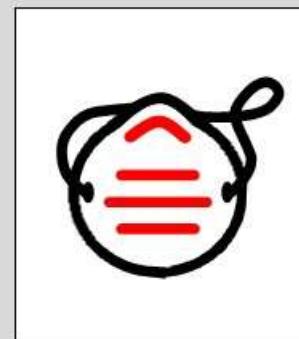
1. 墜落防止、建設 (29 CFR 1926.501) [関連する OSHA 安全衛生トピックスページ]
2. 一般産業の危険有害因子伝達基準 (29 CFR 1910.1200) [関連 OSHA 安全衛生トピックスページ]
3. 足場、一般的な要件、建設 (29 CFR 1926.451) [関連する OSHA 安全衛生トピックスページ]
4. 呼吸保護、一般産業 (29 CFR 1910.134) [関連 OSHA 安全衛生トピックスページ]
5. 危険なエネルギーの制御 (ロックアウト/タグアウト : 1910.147 - ロックアウト/タグアウト (資料作成者注：危険箇所の立ち入り禁止、隔離等))、一般産業 (29 CFR 1910.147) [関連する OSHA 安全衛生トピックスページ]
6. はしご、建設 (29 CFR 1926.1053) [関連する OSHA 安全衛生トピックスページ]
7. 動力付き産業用トラック、一般産業 (29 CFR 1910.178) [関連する OSHA

<p>OSHA Safety and Health Topics page</p> <p>8 Fall Protection–Training Requirements (29 CFR 1926.503) [related OSHA Safety and Health Topics page]</p> <p>9 Machinery and Machine Guarding, general requirements (29 CFR 1910.212) [related OSHA Safety and Health Topics page]</p> <p>10 Eye and Face Protection (29 CFR 1926.102) [related OSHA Safety and Health Topics page]</p>	<p>安全衛生トピックスページ]</p> <p>8. 転倒防止-トレーニング要件 (29 CFR 1926.503) [関連する OSHA 安全衛生トピックスページ]</p> <p>9. 機械及び機械の保護、一般要件 (29 CFR 1910.212) [関連する OSHA 安全性と健康に関するトピックページ]</p> <p>10. 目と顔の保護 (29 CFR 1926.102) [関連する OSHA 安全と健康のトピックページ]</p>
---	--

(資料作成者注：上記のリストを説明する原典の絵は、次のとおりです。最終閲覧日 2020 年 6 月 9 日)

(労働安全衛生局の 2018 年度における最も引用される違反の上位 10 位まで)

OSHA's 2018 Top 10 Most Frequently Cited Violations



第Ⅱ部 アメリカ合衆国一般産業における労働安全衛生基準のうち化学物質に関する条項のみの抜粋

(資料出所：<https://www.osha.gov/laws-regulations>：最終閲覧日 2020年6月8日)

アメリカ合衆国の労働安全衛生法に基づく労働安全衛生基準は、労働安全衛生局 OSHA の関連するウェブサイト (<https://www.osha.gov/laws-regulations>) に掲載されています。労働安全衛生基準は、一般産業、建設業、海事、農業、記録の保存、各州計画に分けられて掲載されています。この基準のうち、最も一般的である一般産業用の労働安全衛生基準の項目 (<https://www.osha.gov/laws-regulations/regulations/standardnumber/1910> : 最終閲覧日 2020年6月8日) の中から化学物質に関する条項に限って、左欄に英語原文を右欄にその英語仮訳を示します。なお、左欄は各基準の項目の解説（英語）にリンクされています。また、この表ではごく最近改正された条項については見え消し（原則として赤字表示で表示しています。）

▶ Standard Number - 1910 (2020年6月英語原文)	基準番号 1910 (2020年6月訳)
1910 - Table of Contents	1910 - 目次
1910 Subpart A - General	1910 Subpart A - 一般
1910.1 - Purpose and scope.	1910.1 - 目的及び適用範囲
1910.2 - Definitions.	1910.2 - 定義
1910.3 - Petitions for the issuance, amendment, or repeal of a standard.	1910.3 - 基準の公布、改正又は廃止の申請
1910.4 - Amendments to this part.	1910.4 - この部分の改正
1910.5 - Applicability of standards.	1910.5 - 基準の適用可能性
1910.6 - Incorporation by reference.	1910.6 - 外部基準の参照
1910.19 - Special provisions for air contaminants.	1910.19 - 空気汚染物質に関する特別規定
1910 Subpart H - Hazardous Materials	1910 Subpart H - 有害物質

1910.101 - Compressed gases (general requirements).	1910.101 - 圧縮ガス(一般的な要件)
1910.102 - Acetylene.	1910.102 - アセチレン
1910.103 - Hydrogen.	1910.103 - 水素
1910.104 - Oxygen.	1910.104 - 酸素
1910.105 - Nitrous oxide.	1910.105 - 亜酸化窒素
1910.106 - Flammable liquids.	1910.106 - 可燃性液体
1910.107 - Spray finishing using flammable and combustible materials.	1910.107 - 可燃性及び可燃性材料を使用したスプレー仕上げ
1910.108 - [Reserved]	1910.108 - [保留]
1910.109 - Explosives and blasting agents.	1910.109 - 爆薬及び発破剤
1910.110 - Storage and handling of liquefied petroleum gases.	1910.110 - 液化石油ガスの貯蔵及び取扱い
1910.111 - Storage and handling of anhydrous ammonia.	1910.111 - 無水アンモニアの貯蔵及び取扱い
1910.112 - [Reserved]	1910.112 - [保留]
1910.113 - [Reserved]	1910.113 - [保留]
1910.119 - Process safety management of highly hazardous chemicals.	1910.119 - 危険性の高い化学物質のプロセス安全管理
1910.119 App A - List of Highly Hazardous Chemicals, Toxics and Reactives (Mandatory).	1910.119 App A - 危険性の高い化学物質、毒物及び反応物質のリスト(義務)
1910.119 App B - Block Flow Diagram and Simplified Process Flow Diagram (Nonmandatory).	1910.119 App B - ブロックフローダイアグラム及び簡略化されたプロセスフローダイアグラム(非義務)

1910.119 App C - Compliance Guidelines and Recommendations for Process Safety Management (Nonmandatory).	1910.119 App C - プロセス安全管理のための遵守ガイドライン及び勧告(非義務)
1910.119 App D - Sources of Further Information (Nonmandatory).	1910.119 App D - さらなる情報源(非義務)
1910.120 - Hazardous waste operations and emergency response.	1910.120 - 有害廃棄物処理及び緊急時対応
1910.120 App A - Personal protective equipment test methods.	1910.120 App A - 個人用保護具の試験方法
1910.120 App B - General description and discussion of the levels of protection and protective gear.	1910.120 App B - 保護レベル及び保護具の概要及び説明
1910.120 App C - Compliance guidelines.	1910.120 App C - 準拠ガイドライン
1910.120 App D - References.	1910.120 App D - 参考文献
1910.120 App E - Training Curriculum Guidelines - (Non-mandatory)	1910.120 App E - 訓練カリキュラムガイドライン(非義務)
1910.121 - Reserved	1910.121 - 保留
1910.122 - Table of contents	1910.122 - 目次
1910.123 - Dipping and coating operations: Coverage and definitions	1910.123 - 浸漬及び塗装作業:適用範囲及び定義
1910.124 - General requirements for dipping and coating operations	1910.124 - 浸漬及び塗装作業の一般要件
1910.125 - Additional requirements for dipping and coating operations that use flammable liquids or liquids with flashpoints greater than 199.4 °F (93 °C).	1910.125 - 199.4 F(93 °C)を超える引火点を有する可燃性液体又は液体を使用する浸漬及び塗装作業のための追加要件
1910.126 - Additional requirements for special dipping and coating operations	1910.126 - 特殊浸漬及び塗装作業の追加要件
1910 Subpart I - Personal Protective Equipment	1910 Subpart I - 個人用保護具

1910.132 - General requirements.	1910.132 - 一般的な要件
1910.133 - Eye and face protection.	1910.133 - 目及び顔の保護
1910.134 - Respiratory Protection.	1910.134 - 呼吸器の保護
1910.134 App A - Fit Testing Procedures (Mandatory).	1910.134 App A - 適合試験手順(義務)
1910.134 App B-1 - User Seal Check Procedures (Mandatory).	1910.134 App B-1 - ユーザーシールチェック手順(義務)
1910.134 App B-2 - Respirator Cleaning Procedures (Mandatory).	1910.134 App B-2 - 呼吸用保護具の清掃手順(義務)
1910.134 App C - OSHA Respirator Medical Evaluation Questionnaire (Mandatory).	1910.134 App C - OSHA 呼吸器医学的検査質問表(義務)
1910.134 App D - (Mandatory) Information for Employees Using Respirators When not Required Under Standard.	1910.134 App D - 基準で求められていない場合の呼吸用保護具を使用する労働者のための情報(義務)
1910 Subpart M - Compressed Gas and Compressed Air Equipment	1910 Subpart M - 圧縮ガス及び圧縮空気設備
1910.166 - [Reserved]	1910.166 - [保留]
1910.167 - [Reserved]	1910.167 - [保留]
1910.168 - [Reserved]	1910.168 - [保留]
1910.169 - Air receivers.	1910.169 - エアレシーバ
1910 Subpart N - Materials Handling and Storage	1910 Subpart N - 物質の取扱い及び保管
1910.176 - Handling materials - general.	1910.176 - 取扱い材料 - 一般
1910 Subpart Z - Toxic and Hazardous Substances	1910 Subpart Z - 有害危険物質

1910.1000 - Air contaminants.	1910.1000 - 大気汚染物質
1910.1000 TABLE Z-1 - TABLE Z-1 Limits for Air Contaminants.	1910.1000 表 Z-1 - 表 Z-1 大気汚染物質の制限
1910.1000 TABLE Z-2 - TABLE Z-2	1910.1000 表 Z-2 - 表 Z-2
1910.1000 TABLE Z-3 - TABLE Z-3 Mineral Dusts	1910.1000 表 Z-3 - 表 Z-3 鉱物性粉じん
1910.1001 - Asbestos.	1910.1001 - アスベスト
1910.1001 App A - OSHA Reference Method - Mandatory	1910.1001 App A - OSHA 参照方法(義務)
1910.1001 App B - Detailed procedure for asbestos sampling and analysis - Non-Mandatory	1910.1001 App B - アスベストのサンプリング及び分析の詳細な手順(非義務)
1910.1001 App C - Qualitative and quantitative fit testing procedures - Mandatory	1910.1001 App C - 定性的及び定量的適合試験手順(義務)
1910.1001 App D - Medical questionnaires; Mandatory	1910.1001 App D - 医療質問表(義務)
1910.1001 App E - Interpretation and Classification of chest roentgenograms - Mandatory	1910.1001 App E - 胸部レントゲン写真の解釈及び分類(義務)
1910.1001 App F - Work practices and engineering controls for automotive brake and clutch inspection, disassembly, repair and assembly -- Mandatory	1910.1001 App F - 自動車ブレーキ及びクラッチの点検、分解、修理及び組立の作業実務及び工学的コントロール(義務)
1910.1001 App G - Substance Technical Information for Asbestos-Non-Mandatory	1910.1001 App G - アスベストの物質技術情報(非義務)
1910.1001 App H - Medical surveillance guidelines for asbestos - Non-Mandatory	1910.1001 App H - アスベストの医学的検査ガイドライン(非義務)

1910.1001 App I - Smoking Cessation Program Information For Asbestos - Non-Mandatory.	1910.1001 App I - アスベスト用禁煙サービスプログラム情報 - 非義務
1910.1001 App J - Polarized Light Microscopy of Asbestos -- Non-Mandatory	1910.1001 App J - アスベストの偏光顕微鏡検査(非義務)
1910.1002 - Coal tar pitch volatiles; interpretation of term.	1910.1002 - コールタールピッチ揮発性物質;用語の解釈
1910.1003 - 13 Carcinogens (4-Nitrobiphenyl, etc.).	1910.1003 - 13 発がん物質(4-ニトロビフェニルなど)
1910.1004 - alpha-Naphthylamine.	1910.1004 - α-ナフチルアミン
1910.1005 - [Reserved]	1910.1005 - [保留]
1910.1006 - Methyl chloromethyl ether.	1910.1006 - メチルクロロメチルエーテル
1910.1007 - 3,'-Dichlorobenzidine (and its salts).	1910.1007 - 3'-ジクロロベンジン(及びその塩)
1910.1008 - bis-Chloromethyl ether.	1910.1008 - ビス - クロロメチルエーテル
1910.1009 - beta-Naphthylamine.	1910.1009 - ベータ - ナフチルアミン
1910.1010 - Benzidine.	1910.1010 - ベンジン
1910.1011 - 4-Aminodiphenyl.	1910.1011 - 4-アミノジフェニル
1910.1012 - Ethyleneimine.	1910.1012 - エチレンイミン
1910.1013 - beta-Propiolactone.	1910.1013 - β-プロピオラクトン
1910.1014 - 2-Acetylaminofluorene.	1910.1014 - 2-アセチルアミノフルオレン
1910.1015 - 4-Dimethylaminoazobenzene.	1910.1015 - 4-ジメチルアミノアゾベンゼン

1910.1016 - N-Nitrosodimethylamine.	1910.1016 - N-ニトロソジメチルアミン
1910.1017 - Vinyl chloride.	1910.1017 - 塩化ビニル
1910.1017 App A - Supplemental medical information	1910.1017 App A - 補足的な医療情報
1910.1018 - Inorganic arsenic.	1910.1018 - 無機ヒ素
1910.1018 App A - Inorganic arsenic substance information sheet	1910.1018 App A - 無機ヒ素物質情報シート
1910.1018 App B - Substance technical guidelines	1910.1018 App B - 物質技術ガイドライン
1910.1018 App C - Medical surveillance guidelines	1910.1018 App C - 医学的検査ガイドライン
1910.1020 - Access to employee exposure and medical records.	1910.1020 - 労働者のばく露及び医療記録の閲覧
1910.1020 App A - Sample authorization letter for the release of employee medical record information to a designated representative (Non-mandatory)	1910.1020 App A - 労働者の医療記録情報を指定代理人に開示するための承認書のサンプル(非義務)
1910.1020 App B - Availability of NIOSH registry of toxic effects of chemical substances (RTECS)(Non-mandatory)	1910.1020 App B - 化学物質の毒性影響に関する NIOSH 登録の利用可能性(RTECS)(非義務)
1910.1024 - Beryllium.	1910.1024 - ベリリウム
1910.1024 App A - Appendix A to § 1910.1024-Control Strategies To Minimize Beryllium Exposure (Non-Mandatory)	1910.1024 App A - §1910.1024 の附属書 A-ベリリウムばく露を最小限に抑えるための制御戦略(非義務)
1910.1025 - Lead.	1910.1025 - 鉛
1910.1025 App A - Substance data sheet for occupational exposure to lead	1910.1025 App A - 鉛への職業ばく露のための物質データシート
1910.1025 App B - Employee standard summary	1910.1025 App B - 労働者標準の概要

1910.1025 App C - Medical surveillance guidelines	1910.1025 App C - 医学的検査ガイドライン
1910.1025 App D - Qualitative fit test protocols	1910.1025 App D - 定性的適合試験要綱
1910.1026 - Chromium (VI)	1910.1026 - クロム(VI)価
1910.1026 App A - Chromium (VI)	1910.1026 App A - クロム(VI)価
1910.1027 - Cadmium	1910.1027 - カドミウム
1910.1027 App A - Substance Safety Data Sheet - Cadmium	1910.1027 App A - 物質安全性データシート - カドミウム
1910.1027 App B - Substances Technical Guidelines for Cadmium	1910.1027 App B - カドミウムに関する物質技術ガイドライン
1910.1027 App C - Qualitative and Quantitative Fit Testing Procedures	1910.1027 App C - 定性的及び定量的適合テスト手順
1910.1027 App D - Occupational Health History Interview With Reference to Cadmium Exposure	1910.1027 App D - カドミウムばく露に関する職場での既往歴問診
1910.1027 App E - Cadmium in Workplace Atmospheres	1910.1027 App E - 職場環境におけるカドミウム
1910.1027 App F - Nonmandatory Protocol for Biological Monitoring	1910.1027 App F - 生物モニタリングのための要綱(非義務)
1910.1028 - Benzene.	1910.1028 - ベンゼン
1910.1028 App A - Substance safety data sheet, Benzene	1910.1028 App A - 物質安全性データシート、ベンゼン
1910.1028 App B - Substance technical guidelines, Benzene	1910.1028 App B - 物質技術ガイドライン、ベンゼン
1910.1028 App C - Medical surveillance guidelines for Benzene	1910.1028 App C - ベンゼンの医学的検査ガイドライン
1910.1028 App D - Sampling and analytical methods for Benzene monitoring and measurement procedures	1910.1028 App D - ベンゼンのモニタリング及び測定手順のサンプリング及び分析方法

1910.1028 App E - Qualitative and Quantitative fit testing procedures	1910.1028 App E - 定性的及び定量的適合試験手順
1910.1029 - Coke oven emissions.	1910.1029 - コークス炉発散物
1910.1029 App A - Coke oven emissions substance information sheet	1910.1029 App A - コークス炉発散物情報シート
1910.1029 App B - Industrial hygiene and medical surveillance guidelines	1910.1029 App B - 産業衛生及び医学的検査ガイドライン
1910.1043 - Cotton dust.	1910.1043 - 綿じん
1910.1043 App A - Air sampling and analytical procedures for determining concentrations of cotton dust	1910.1043 App A - 綿じんの濃度を測定するための空気サンプリング及び分析手順
1910.1043 App B-I - Respiratory questionnaire	1910.1043 App B-1 - 呼吸器質問表
1910.1043 App B-II - Respiratory questionnaire for non-textile workers for the cotton industry	1910.1043 App B-II - 綿産業の非繊維労働者のための呼吸器に関する質問表
1910.1043 App B-III - Abbreviated respiratory questionnaire	1910.1043 App B-III - 簡略化した呼吸器質問表
1910.1043 App C - Spirometry prediction tables for normal males and females Reserved	1910.1043 App C - 正常な男性及び女性の肺活量予測表 保留
1910.1043 App D - Pulmonary function standards for cotton dust standard	1910.1043 App D - 綿じん標準の肺機能基準
1910.1043 App E - Vertical elutriator equivalency protocol	1910.1043 App E - 垂直溶離液等価要綱
1910.1044 - 1,2-dibromo-3-chloropropane.	1910.1044 - 1,2-ジブロモ-3-クロロプロパン
1910.1044 App A - Substance safety data sheet for DBCP	1910.1044 App A - DBCP のための物質安全性データシート
1910.1044 App B - Substance technical guidelines for DBCP	1910.1044 App B - DBCP の物質技術ガイドライン

1910.1044 App C - Medical surveillance guidelines for DBCP	1910.1044 App C - DBCP の医学的検査ガイドライン
1910.1045 - Acrylonitrile.	1910.1045 - アクリロニトリル
1910.1045 App A - Substance safety data sheet for acrylonitrile	1910.1045 App A - アクリロニトリルの化学物質安全性データシート
1910.1045 App B - Substance technical guidelines for acrylonitrile	1910.1045 App B - アクリロニトリルのための物質技術ガイドライン
1910.1045 App C - Medical surveillance guidelines for acrylonitrile	1910.1045 App C - アクリロニトリルの医学的検査ガイドライン
1910.1045 App D - Sampling and analytical methods for acrylonitrile	1910.1045 App D - アクリロニトリルのサンプリング及び分析方法
1910.1047 - Ethylene oxide.	1910.1047 - エチレンオキシド
1910.1047 App A - Substance safety data sheet for ethylene oxide (non-mandatory)	1910.1047 App A - エチレンオキシドの物質安全性データシート(非義務)
1910.1047 App B - Substance technical guidelines for ethylene oxide (Non-mandatory)	1910.1047 App B - エチレンオキシドのための物質技術ガイドライン(非義務)
1910.1047 App C - Medical surveillance guidelines for ethylene oxide (Non-mandatory)	1910.1047 App C - エチレンオキシドの医学的検査ガイドライン(非義務)
1910.1047 App D - Sampling and analytical methods for ethylene oxide (Non-mandatory)	1910.1047 App D - エチレンオキシドのサンプリング及び分析方法(非義務)
1910.1048 - Formaldehyde.	1910.1048 - ホルムアルデヒド
1910.1048 App A - Substance technical guidelines for formalin	1910.1048 App A - ホルマリンのための物質技術ガイドライン
1910.1048 App B - Sampling strategy and analytical methods for formaldehyde	1910.1048 App B - ホルムアルデヒドのサンプリング戦略及び分析法

1910.1048 App C - Medical surveillance - Formaldehyde	1910.1048 App C - 医学的検査 - ホルムアルデヒド
1910.1048 App D - Nonmandatory medical disease questionnaire	1910.1048 App D - 医学的疾患に関する質問表(非義務)
1910.1048 App E - Qualitative and quantitative fit testing procedures	1910.1048 App E - 定性的及び定量的適合試験手順
1910.1050 - Methyleneedianiline	1910.1050 - メチレンジアニリン
1910.1050 App A - Substance Data Sheet, for 4,4'-Methyleneedianiline	1910.1050 App A - 4,4'-メチレンジアニリン用物質データシート
1910.1050 App B - Substance Technical Guidelines, MDA	1910.1050 App B - 物質技術ガイドライン、MDA
1910.1050 App C - Medical Surveillance Guidelines for MDA	1910.1050 App C - MDA の医学的検査ガイドライン
1910.1050 App D - Sampling and Analytical Methods for MDA Monitoring and Measurement Procedures	1910.1050 App D - MDA モニタリング及び測定手順のサンプリング及び分析方法
1910.1050 App E - Qualitative and Quantitive Fit Testing Procedures	1910.1050 App E - 定性的及び定量的適合テスト手順
1910.1051 - 1,3-Butadiene.	1910.1051-1,3-ブタジエン
1910.1051 App A - Substance Safety Data Sheet For 1,3-Butadiene (Non-Mandatory)	1910.1051 App A - 1,3-ブタジエンの物質安全性データシート(非義務)
1910.1051 App B - Substance Technical Guidelines for 1,3-Butadiene (Non-Mandatory)	1910.1051 App B - 1,3-ブタジエンのための物質技術指針(非義務)
1910.1051 App C - Medical Screening and Surveillance for 1,3-Butadiene (Non-Mandatory)	1910.1051 App C - 1,3-ブタジエンの医学的スクリーニング及び検査(非義務)
1910.1051 App D - Sampling and Analytical Method for 1,3-Butadiene (Non-Mandatory)	1910.1051 App D - 1,3-ブタジエンのサンプリング及び分析法(非義務)

1910.1051 App E - Respirator Fit Testing Procedures (Mandatory) Reserved	1910.1051 App E - 呼吸器適合試験手順(義務)—保留
1910.1051 App F - Medical Questionnaires, (Non-mandatory)	1910.1051 App F - 医学的質問表(非義務)
1910.1052 - Methylene Chloride.	1910.1052 - 塩化メチレン
1910.1052 App A - Substance Safety Data Sheet and Technical Guidelines for Methylene Chloride.	1910.1052 App A - 塩化メチレンの化学物質安全性データシート及び技術指針
1910.1052 App B - Medical Surveillance for Methylene Chloride.	1910.1052 App B - 塩化メチレンの医学的検査
1910.1052 App C - Questions and Answers - Methylene Chloride Control in Furniture Stripping.	1910.1052 App C - 質問及び回答 - 家具の塗装剥離における塩化メチレンの管理
1910.1053 - Respirable crystalline silica.	1910.1053 - 吸入性結晶質シリカ
1910.1053 App A - Methods of Sample Analysis.	1910.1053 App A - サンプル分析の方法
1910.1053 App B - Medical Surveillance Guidelines	1910.1053 App B - 医学的検査ガイドライン
1910.1096 - Ionizing radiation.	1910.1096 - 電離放射線
1910.1200 - Hazard Communication.	1910.1200 - 危険有害性周知
1910.1200 App A - Health Hazard Criteria (Mandatory)	1910.1200 App A - 健康障害基準(義務)
1910.1200 App B - Physical Criteria (Mandatory)	1910.1200 App B - 物理的要因(義務)
1910.1200 App C - Allocation Of Label Elements (Mandatory)	1910.1200 App C - ラベル要素の割り当て(義務)
1910.1200 App D - Safety Data Sheets (Mandatory)	1910.1200 App D - 安全データシート(義務)
1910.1200 App E - Definition of "Trade Secret" (Mandatory)	1910.1200 App E - 「営業秘密」の定義(義務)

1910.1200 App F - Guidance for Hazard Classifications Re: Carcinogenicity (Non-Mandatory)	1910.1200 App F - 危険有害性分類のガイダンス Re: 発がん性(非義務)
1910.1201 - Retention of DOT markings, placards and labels.	1910.1201 - 刻印、掲示及びラベルの保持
1910.1450 - Occupational exposure to hazardous chemicals in laboratories.	1910.1450 - 研究所における有害化学物質への職業ばく露
1910.1450 App A - National Research Council Recommendations Concerning Chemical Hygiene in Laboratories (Non-Mandatory)	1910.1450 App A - 研究所における化学的衛生に関する国立研究評議会勧告 (非義務)
1910.1450 App B - References (Non-Mandatory)	1910.1450 App B - 参考文献(非義務)

第Ⅲ部 アメリカ合衆国労働安全衛生局（US-OSHA）の所管するすべての安全衛生基準のうち、上記「6 アメリカ合衆国的一般産業における労働安全衛生基準のうち化学物質に関する条項のみの抜粋」に掲げた以外の化学物質の規制に関する条項の抜粋

アメリカ合衆国労働安全衛生局（US-OSHA）の所管するすべての安全衛生基準は、OSHA のウェブサイト

(https://www.osha.gov/pls/oshaweb/owasrch.search_form?p_doc_type=STANDARDS&pp_toc_level=0&p_keyvalue=%) に掲載されています。アメリカ合衆国労働安全衛生局の所管するすべての安全衛生基準のうち、化学物質に関する項目のみについて、その名称の和訳を下表右欄に示します。なお、左欄は各基準の項目の解説（英語）にリンクされています。

アメリカ合衆国労働安全衛生局のすべての安全衛生関係基準（2017 年 12 月現在）の標題 (資料作成者注：アンダーライン部分をクリックすれば、該当するウェブサイトにアクセスできます。)	日本語仮訳(最終閲覧日:2020 年 6 月 1 日)
PART 1904 Recording and Reporting Occupational Injuries and Illness	PART 1904 労働災害及び職業性疾病の記録及び報告
PART 1990 Identification, Classification, and Regulation of Carcinogens	PART 1990 発がん性物質の特定、分類及び規制

第IV部 US-OSHA STANDARDSにおいて Air contaminants (空気汚染物質) として規制されている物質について

1 この基準の標題

○1910 Subpart Z - Authority for 1910 Subpart Z(資料作成者注：「Authority」とは「根拠となる文書」を意味します。最終閲覧日 2020年6月8日)

○1910.1000 - Air contaminants. (空気汚染物質) に関する STANDARDS

STANDARDS の英語原文	左欄の日本語仮訳
②Part Number: 1910	■ 部番号 1910
②Part Number Title: Occupational Safety and Health Standards	■ 部番号の標題 労働安全衛生基準
②Subpart: 1910 Subpart Z	■ 細部 1910 細部 Z
②Subpart Title: Toxic and Hazardous Substances	■ 細部標題 有害危険な物質
②Standard Number: 1910.1000	■ 基準番号 1910.1000
②Title: Air contaminants. (資料作成者注：この赤字表示は、資料作成者が行ったものです。)	■ 標題 空気汚染物質
②GPO Source: e-CFR	②GPO の情報源 e-CFR
(資料作成者注：使用者の被雇用者へのばく露限界保持義務) An employee's exposure to any substance listed in Tables Z-1, Z-2, or Z-3 of	この節の表 Z-1、Z 又は Z-3 に記載されている物質への被雇用者へのばく露は、本

<p>this section shall be limited in accordance with the requirements of the following paragraphs of this section.</p>	<p>節の次のパラグラフの要件に従って制限されなければならない</p>
<p>1910.1000(a)</p>	<p>1910.1000(a)</p>
<p><i>Table Z-1—</i></p>	<p>表 Z-1—</p>
<p>1910.1000(a)(1)</p>	<p>1910.1000(a)(1)</p>
<p><i>Substances with limits preceded by "C"—Ceiling Values.</i></p>	<p>" C "の付いた限界値がある物質-上限値</p>
<p>An employee's exposure to any substance in Table Z-1, the exposure limit of which is preceded by a "C", shall at no time exceed the exposure limit given for that substance. If instantaneous monitoring is not feasible, then the ceiling shall be assessed as a 15-minute time weighted average exposure which shall not be exceeded at any time during the working day.</p>	<p>表 Z-1 に "C "のついた物質への被雇用者のばく露は、いかなる時もその物質の "C "のついた物質へのばく露限度を超えてはならない。瞬時のモニタリングが不可能な場合は、15 分間の時間加重平均値で評価され、勤務時間中はいかなる時も超えてはならない。</p>
<p>1910.1000(a)(2)</p>	<p>1910.1000(a)(2)</p>
<p><i>Other substances—8-hour Time Weighted Averages.</i></p>	<p>その他の物質-8 時間時間加重平均</p>
<p>An employee's exposure to any substance in Table Z-1, the exposure limit of which is not preceded by a "C", shall not exceed the 8-hour Time Weighted Average given for that substance in any 8-hour work shift of a 40-hour work week.</p>	<p>表 Z-1 の物質で、その物質の前に「C」のないものへの被雇用者のばく露は、週 40 時間勤務の 8 時間勤務シフトにおいて、その物質に与えられた 8 時間加重平均値を超えてはならない。</p>
<p>1910.1000(b)</p>	<p>1910.1000(b)</p>
<p><i>Table Z-2.</i></p>	<p>表 Z-2</p>
<p>An employee's exposure to any substance listed in Table Z-2 shall not exceed the exposure limits specified as follows:</p>	<p>表 Z-2 に記載されている物質への被雇用者のばく露は、次のように規定されたばく露限界値を超えてはならない。</p>
<p>1910.1000(b)(1)</p>	<p>1910.1000(b)(1)</p>
<p><i>8-hour time weighted averages.</i></p>	<p>8 時間加重平均</p>
<p>An employee's exposure to any substance listed in Table Z-2, in any 8-hour work shift of a 40-hour work week, shall not exceed the 8-hour time weighted average limit given for that substance in Table Z-2.</p>	<p>表 Z-2 に記載されている物質への被雇用者のばく露は、週 40 時間労働のうちの 8 時間労働シフトにおいて、表 Z-2 に記載されている物質について示されている 8 時間時間加重平均値を超えてはならない。</p>

1910.1000(b)(2)	1910.1000(b)(2) 許容上限濃度 表 Z-2 に記載されている物質への被雇用者のばく露は、8 時間のシフト中のいかなる時にも、ある時間帯を除き、表中の物質について示されている許容上限濃度を超えてはならず、また、"8 時間のシフトの許容上限濃度以上の許容最大ピーク" の欄で許容されている最大持続時間及び濃度を超えてはならない。
Acceptable ceiling concentrations. An employee's exposure to a substance listed in Table Z-2 shall not exceed at any time during an 8-hour shift the acceptable ceiling concentration limit given for the substance in the table, except for a time period, and up to a concentration not exceeding the maximum duration and concentration allowed in the column under "acceptable maximum peak above the acceptable ceiling concentration for an 8-hour shift."	
1910.1000(b)(3)	1910.1000(b)(3) 例：
Example. During an 8-hour work shift, an employee may be exposed to a concentration of Substance A (with a 10 ppm TWA, 25 ppm ceiling and 50 ppm peak) above 25 ppm (but never above 50 ppm) only for a maximum period of 10 minutes. Such exposure must be compensated by exposures to concentrations less than 10 ppm so that the cumulative exposure for the entire 8-hour work shift does not exceed a weighted average of 10 ppm.	8 時間の勤務シフト中に、被雇用者が物質 A (TWA が 10ppm、上限が 25ppm、ピークが 50ppm) を 25ppm 以上（ただし、50ppm を超えてはいけない。）にばく露されることがある。 8 時間の勤務シフト中、被雇用者は最大 10 分間だけ、25ppm を超える（ただし 50ppm を超えることはない）物質 A の濃度（TWA が 10ppm、上限が 25ppm、ピークが 50ppm）にばく露される可能性がある。 このようなばく露は、8 時間の勤務シフト全体の累積ばく露量が加重平均 10 ppm を超えないように、10 ppm 未満の濃度のばく露で補われなければならない。
1910.1000(c)	1910.1000(c) 表 Z-3.
Table Z-3. An employee's exposure to any substance listed in Table Z-3, in any 8-hour work shift of a 40-hour work week, shall not exceed the 8-hour time weighted average limit given for that substance in the table.	表 Z-3 に記載されている物質への被雇用者のばく露は、週 40 時間労働のうちの 8 時間労働シフトにおいて、表中のその物質に与えられた 8 時間の時間加重平均限度を超えてはならない。
1910.1000(d) Computation formulae. The computation formula which shall apply to employee	1910.1000(d) 計算式

exposure to more than one substance for which 8-hour time weighted averages are listed in subpart Z of 29 CFR part 1910 in order to determine whether an employee is exposed over the regulatory limit is as follows:

1910.1000(d)(1)(i)

The cumulative exposure for an 8-hour work shift shall be computed as follows:

$$E = (C_a T_a + C_b T_b + \dots + C_n T_n) / 8$$

Where:

E is the equivalent exposure for the working shift.

C is the concentration during any period of time T where the concentration remains constant.

T is the duration in hours of the exposure at the concentration C.

The value of E shall not exceed the 8-hour time weighted average specified in subpart Z of 29 CFR part 1910 for the substance involved.

被雇用者が規制限界を超えてばく露されているかどうかを判断するために、29 CFR (連邦規則集) 1910 細部 Z に 8 時間の時間加重平均値が記載されている複数の物質への被雇用者のばく露に適用される計算式は、以下のとおりである。

1910.1000(d)(1)(i)

8 時間労働シフトの累積被ばく量は、以下のように計算されるものとする。

$$E = (C_a T_a + C_b T_b + \dots + C_n T_n) / 8$$

この式において、

E は作業シフトの等価ばく露量である。

C は、濃度が一定である任意の期間 T の濃度である。

T は、濃度 C でのばく露時間を時間単位で表したものである。

E の値は、当該物質について 29 CFR (連邦規則集) part 1910 (第 1910 部) の subpart (細部) Z で規定されている 8 時間の時間加重平均を超えてはならない。

2 Table Z—1、Z—2 及び Z—3 に収載されている物質数の総括表

Table Z—1、Z—2 及び Z—3 に収載されている物質数は、次の表のとおりで、これらの 3 つの表の合計では、490 物質である。

(資料作成者注：Table Z-1 の物質数を数える場合に、DUST(*Total dust* 又は *Respirable fraction*) の欄は、カウントしていません。また、「他の STANDARD を見よ」とされているものもカウントしませんでした。以下同じ。)

表	物質数
Table Z—1	461
Z—2	20
Z—3	9
合計	490

(資料作成者注：アメリカ合衆国労働衛生セ専門官会議（略称：ACGIH）が公表している 2020 年版の **TLVs and BEIs** に

ADOPTED VALUES として TWA 等が収載されている物質数は、概ね **674 物質** である。

3 1910.1000 TABLE Z-1 - TABLE Z-1 Limits for Air Contaminants. (3 1910.1000 表 Z-1 空気汚染物質の制限値。)

最終閲覧日 2020 年 6 月 8 日)

(資料作成者注 1 : 以下の表において、化学物質の英語名を日本語に翻訳するのは、非常に時間と手数を要するので、省略しています。)

(資料作成者注 2 : 次の表中の ppm (a)¹⁾ 及び「mg/m³(b)¹⁾ の意味については、この表の脚注に記載されているので、その脚注を次に再録し、「英語原文—日本語仮訳」として記載してあります。)

脚注の英語原文	左欄の日本語仮訳
<p>1 The PELs are 8-hour TWAs unless otherwise noted; a (C) designation denotes a ceiling limit. They are to be determined from breathing-zone air samples.</p> <p>(a) Parts of vapor or gas per million parts of contaminated air by volume at 25 °C and 760 torr.</p> <p>(b) Milligrams of substance per cubic meter of air. When entry is in this column only, the value is exact; when listed with a ppm entry, it is approximate.</p> <p>(c) The CAS number is for information only. Enforcement is based on the substance name. For an entry covering more than one metal compound, measured as the metal, the CAS number for the metal is given—not CAS numbers for the individual compounds.</p> <p>(d) The final benzene standard in 1910.1028 applies to all occupational exposures to benzene except in some circumstances the distribution and sale</p>	<p>1 PEL は特に断りのない限り 8 時間時間加重平均 (TWA) であり、(C)は上限値を示します。これらは呼吸域の空気サンプルから決定されます。</p> <p>(a) 25 °C、760 torr (1torr=1.33×10² pa) における汚染空気の体積百万部当たりの蒸気又はガスの部分</p> <p>(b) 空気 1 立方メートル当たりの物質のミリグラム。本欄のみの記載の場合は正確な値であり、ppm の記載の場合は概算値である。</p> <p>(c) CAS 番号は情報提供のみを目的としています。施行は物質名に基づいています。金属として測定された複数の金属化合物を含む項目については、個々の化合物の CAS 番号ではなく、金属の CAS 番号を記載しています。</p> <p>(d) 1910.1028 の最終ベンゼン基準は、燃料の流通及び販売、密閉容器及びパイプライン、コークス生産、石油及びガスの掘削及び生産、天然ガス処理及び液体</p>

of fuels, sealed containers and pipelines, coke production, oil and gas drilling and production, natural gas processing, and the percentage exclusion for liquid mixtures; for the excepted subsegments, the benzene limits in Table Z-2 apply. See 1910.1028 for specific circumstances.

(e) This 8-hour TWA applies to respirable dust as measured by a vertical elutriator cotton dust sampler or equivalent instrument. The timeweighted average applies to the cotton waste processing operations of waste recycling (sorting, blending, cleaning and willowing) and garnetting. See also 1910.1043 for cotton dust limits applicable to other sectors.

(f) All inert or nuisance dusts, whether mineral, inorganic, or organic, not listed specifically by substance name are covered by the Particulates Not Otherwise Regulated (PNOR) limit which is the same as the inert or nuisance dust limit of Table Z-3.

混合物のパーセンテージ除外を除き、ベンゼンへのすべての職業的ばく露に適用されます。特定の状況については 1910.1028 を参照のこと。

(e) この 8 時間 時間加重平均 (TWA) は、縦型エルトリエータ (分級) 綿じんサンプラー又は同等の装置で測定された吸入性の粉じんに適用されます。時間加重平均は、廃棄物のリサイクル (選別、ブレンド、洗浄、ウィローイング (綿織物の清浄作業) 及びガーネット処理の底部廃棄物処理作業に適用される。他の部門に適用される綿粉じんの制限については 1910.1043 も参照のこと。

(f) 物質名で特に記載されていない鉱物性、無機性、有機性を問わず、すべての不活性粉じん又は有害粉じんは、表 Z-3 の不活性粉じん又は有害粉じんの制限値と同じ、PNOR (Particulates Not Otherwise Regulated : 他に規制されていない粒子) 制限値の対象となる。

(資料作成者注：以下の表は、原則として原典どおりに記載しています。)

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Acetaldehyde	75-07-0	200	360	
Acetic acid	64-19-7	10	25	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Acetic anhydride	108-24-7	5	20	
Acetone	67-64-1	1000	2400	
Acetonitrile	75-05-8	40	70	
2-Acetylaminofluorine; see 1910.1014	53-96-3			
Acetylene dichloride; see 1,2-Dichloroethylene.				
Acetylene tetrabromide	79-27-6	1	14	
Acrolein	107-02-8	0.1	0.25	
Acrylamide	79-06-1		0.3	X
Acrylonitrile; see 1910.1045	107-13-1			
Aldrin	309-00-2		0.25	X
Allyl alcohol	107-18-6	2	5	X

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Allyl chloride	107-05-1	1	3	
Allyl glycidyl ether (AGE)	106-92-3	(C)10	(C)45	
Allyl propyl disulfide	2179-59-1	2	12	
alpha-Alumina	1344-28-1			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Aluminum, metal (as Al)	7429-90-5			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
4-Aminodiphenyl; see 1910.1011	92-67-1			
2-Aminoethanol; see Ethanolamine.				

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
2-Aminopyridine	504-29-0	0.5	2	
Ammonia	7664-41-7	50	35	
Ammonium sulfamate	7773-06-0			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
n-Amyl acetate	628-63-7	100	525	
sec-Amyl acetate	626-38-0	125	650	
Aniline and homologs	62-53-3	5	19	X
Anisidine (o-, p-isomers)	29191-52-4		0.5	X
Antimony and compounds (as Sb)	7440-36-0		0.5	
ANTU (alpha Naphthylthiourea)	86-88-4		0.3	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Arsenic, inorganic compounds (as As); see 1910.1018	7440-38-2			
Arsenic, organic compounds (as As)	7440-38-2		0.5	
Arsine	7784-42-1	0.05	0.2	
Asbestos; see 1910.1001	(⁴)			
Azinphos-methyl	86-50-0		0.2	X
Barium, soluble compounds (as Ba)	7440-39-3		0.5	
Barium sulfate	7727-43-7			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Benomyl	17804-35-2			
Total dust			15	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Respirable fraction			5	
Benzene; see 1910.1028	71-43-2			
See Table Z-2 for the limits applicable in the operations or sectors excluded in 1910.1028 ^d				
Benzidine; see 1910.1010	92-87-5			
p-Benzoquinone; see Quinone.				
Benzo(a)pyrene; see Coal tar pitch volatiles.				
Benzoyl peroxide	94-36-0		5	
Benzyl chloride	100-44-7	1	5	
Beryllium and beryllium compounds (as Be); see 1910.1024 ⁸	7440-41-7			
Biphenyl; see Diphenyl.				

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Bismuth telluride, Undoped	1304-82-1			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Boron oxide	1303-86-2			
Total dust			15	
Boron trifluoride	7637-07-2	(C)1	(C)3	
Bromine	7726-95-6	0.1	0.7	
Bromoform	75-25-2	0.5	5	X
Butadiene (1,3-Butadiene); See 29 CFR 1910.1051; 29 CFR 1910.19(l)	106-99-0	1 ppm/5 ppm STEL		
Butanethiol; see Butyl mercaptan.				

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
2-Butanone (Methyl ethyl ketone)	78-93-3	200	590	
2-Butoxyethanol	111-76-2	50	240	X
n-Butyl-acetate	123-86-4	150	710	
sec-Butyl acetate	105-46-4	200	950	
tert-Butyl acetate	540-88-5	200	950	
n-Butyl alcohol	71-36-3	100	300	
sec-Butyl alcohol	78-92-2	150	450	
tert-Butyl alcohol	75-65-0	100	300	
Butylamine	109-73-9	(C)5	(C)15	X
tert-Butyl chromate (as CrO ₃); see 1910.1026 ⁶	1189-85-1			
n-Butyl glycidyl ether (BGE)	2426-08-6	50	270	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Butyl mercaptan	109-79-5	10	35	
p-tert-Butyltoluene	98-51-1	10	60	
Cadmium (as Cd); see 1910.1027	7440-43-9			
Calcium carbonate	1317-65-3			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Calcium hydroxide	1305-62-0			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Calcium oxide	1305-78-8		5	
Calcium silicate	1344-95-2			

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Calcium sulfate	7778-18-9			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Camphor, synthetic	76-22-2		2	
Carbaryl (Sevin)	63-25-2		5	
Carbon black	1333-86-4		3.5	
Carbon dioxide	124-38-9	5000	9000	
Carbon disulfide	75-15-0		(²)	
Carbon monoxide	630-08-0	50	55	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Carbon tetrachloride	56-23-5		(²)	
Cellulose	9004-34-6			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Chlordane	57-74-9		0.5	X
Chlorinated camphene	8001-35-2		0.5	X
Chlorinated diphenyl oxide	55720-99-5		0.5	
Chlorine	7782-50-5	(C)1	(C)3	
Chlorine dioxide	10049-04-4	0.1	0.3	
Chlorine trifluoride	7790-91-2	(C)0.1	(C)0.4	
Chloroacetaldehyde	107-20-0	(C)1	(C)3	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
a-Chloroacetophenone (Phenacyl chloride)	532-27-4	0.05	0.3	
Chlorobenzene	108-90-7	75	350	
o-Chlorobenzylidene malononitrile	2698-41-1	0.05	0.4	
Chlorobromomethane	74-97-5	200	1050	
2-Chloro-1,3-butadiene; see beta-Chloroprene.				
Chlorodiphenyl (42% Chlorine) (PCB)	53469-21-9		1	X
Chlorodiphenyl (54% Chlorine) (PCB)	11097-69-1		0.5	X
1-Chloro-2,3-epoxypropane; see Epichlorohydrin.				
2-Chloroethanol; see Ethylene chlorohydrin.				
Chloroethylene; see Vinyl chloride.				
Chloroform (Trichloromethane)	67-66-3	(C)50	(C)240	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
bis(Chloromethyl) ether; see 1910.1008	542-88-1			
Chloromethyl methyl ether; see 1910.1006	107-30-2			
1-Chloro-1-nitropropane	600-25-9	20	100	
Chloropicrin	76-06-2	0.1	0.7	
beta-Chloroprene	126-99-8	25	90	X
2-Chloro-6-(trichloromethyl) pyridine	1929-82-4			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Chromium (II) compounds.				
(as Cr)	7440-47-3		0.5	
Chromium (III) compounds.				

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
(as Cr)	7440-47-3		0.5	
Chromium (VI) compounds; See 1910.1026 ⁵				
Chromium metal and insol. salts (as Cr)	7440-47-3		1	
Chrysene; see Coal tar pitch volatiles.				
Clopidol	2971-90-6			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Coal dust (less than 5% SiO ₂), respirable fraction			(³)	
Coal dust (greater than or equal to 5% SiO ₂), respirable fraction			(³)	
Coal tar pitch volatiles (benzene soluble fraction), anthracene, BaP, phenanthrene, acridine, chrysene, pyrene	65966-93-2		0.2	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Cobalt metal, dust, and fume (as Co)	7440-48-4		0.1	
Coke oven emissions; see 1910.1029.				
Copper	7440-50-8			
Fume (as Cu)			0.1	
Dusts and mists (as Cu)			1	
Cotton dust ^e ; see 1910.1043			1	
Crag herbicide (Sesone)	136-78-7			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Cresol, all isomers	1319-77-3	5	22	X
Crotonaldehyde	123-73-9;	2	6	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
	4170-30-3			
Cumene	98-82-8	50	245	X
Cyanides (as CN)	(⁴)		5	X
Cyclohexane	110-82-7	300	1050	
Cyclohexanol	108-93-0	50	200	
Cyclohexanone	108-94-1	50	200	
Cyclohexene	110-83-8	300	1015	
Cyclopentadiene	542-92-7	75	200	
2,4-D (Dichlorophenoxyacetic acid)	94-75-7		10	
Decaborane	17702-41-9	0.05	0.3	X
Demeton (Systox)	8065-48-3		0.1	X

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Diacetone alcohol (4-Hydroxy-4-methyl-2-pentanone)	123-42-2	50	240	
1,2-Diaminoethane; see Ethylenediamine.				
Diazomethane	334-88-3	0.2	0.4	
Diborane	19287-45-7	0.1	0.1	
1,2-Dibromo-3-chloropropane (DBCP); see 1910.1044	96-12-8			
1,2-Dibromoethane; see Ethylene dibromide.				
Dibutyl phosphate	107-66-4	1	5	
Dibutyl phthalate	84-74-2		5	
o-Dichlorobenzene	95-50-1	(C)50	(C)300	
p-Dichlorobenzene	106-46-7	75	450	
3,'-Dichlorobenzidine; see 1910.1007	91-94-1			

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Dichlorodifluoromethane	75-71-8	1000	4950	
1,3-Dichloro-5,5-dimethyl hydantoin	118-52-5		0.2	
Dichlorodiphenyltrichloroethane (DDT)	50-29-3		1	X
1,1-Dichloroethane	75-34-3	100	400	
1,2-Dichloroethane; see Ethylene dichloride.				
1,2-Dichloroethylene	540-59-0	200	790	
Dichloroethyl ether	111-44-4	(C)15	(C)90	X
Dichloromethane; see Methylene chloride.				
Dichloromonofluoromethane	75-43-4	1000	4200	
1,1-Dichloro-1-nitroethane	594-72-9	(C)10	(C)60	
1,2-Dichloropropane; see Propylene dichloride.				

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Dichlorotetrafluoroethane	76-14-2	1000	7000	
Dichlorvos (DDVP)	62-73-7		1	X
Dicyclopentadienyl iron	102-54-5			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Dieldrin	60-57-1		0.25	X
Diethylamine	109-89-7	25	75	
2-Diethylaminoethanol	100-37-8	10	50	X
Diethyl ether; see Ethyl ether.				
Difluorodibromomethane	75-61-6	100	860	
Diglycidyl ether (DGE)	2238-07-5	(C)0.5	(C)2.8	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Dihydroxybenzene; see Hydroquinone.				
Diisobutyl ketone	108-83-8	50	290	
Diisopropylamine	108-18-9	5	20	X
4-Dimethylaminoazobenzene; see 1910.1015	60-11-7			
Dimethoxymethane; see Methylal.				
Dimethyl acetamide	127-19-5	10	35	X
Dimethylamine	124-40-3	10	18	
Dimethylaminobenzene; see Xylidine				
Dimethylaniline (N,N-Dimethylaniline)	121-69-7	5	25	X
Dimethylbenzene; see Xylene.				
Dimethyl-1,2-dibromo-2,2-dichloroethyl phosphate	300-76-5		3	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Dimethylformamide	68-12-2	10	30	X
2,6-Dimethyl-4-heptanone; see Diisobutyl ketone.				
1,1-Dimethylhydrazine	57-14-7	0.5	1	X
Dimethylphthalate	131-11-3		5	
Dimethyl sulfate	77-78-1	1	5	X
Dinitrobenzene (all isomers)			1	X
(ortho)	528-29-0			
(meta)	99-65-0			
(para)	100-25-4			
Dinitro-o-cresol	534-52-1		0.2	X
Dinitrotoluene	25321-14-6		1.5	X

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Dioxane (Diethylene dioxide)	123-91-1	100	360	X
Diphenyl (Biphenyl)	92-52-4	0.2	1	
Diphenylmethane diisocyanate; see Methylene bisphenyl isocyanate.				
Dipropylene glycol methyl ether	34590-94-8	100	600	X
Di-sec octyl phthalate (Di-(2-ethylhexyl) phthalate)	117-81-7		5	
Emery	12415-34-8			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Endrin	72-20-8		0.1	X
Epichlorohydrin	106-89-8	5	19	X
EPN	2104-64-5		0.5	X

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
1,2-Epoxypropane; see Propylene oxide.				
2,3-Epoxy-1-propanol; see Glycidol.				
Ethanethiol; see Ethyl mercaptan.				
Ethanolamine	141-43-5	3	6	
2-Ethoxyethanol (Cellosolve)	110-80-5	200	740	X
2-Ethoxyethyl acetate (Cellosolve acetate)	111-15-9	100	540	X
Ethyl acetate	141-78-6	400	1400	
Ethyl acrylate	140-88-5	25	100	X
Ethyl alcohol (Ethanol)	64-17-5	1000	1900	
Ethylamine	75-04-7	10	18	
Ethyl amyl ketone (5-Methyl-3-heptanone)	541-85-5	25	130	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Ethyl benzene	100-41-4	100	435	
Ethyl bromide	74-96-4	200	890	
Ethyl butyl ketone (3-Heptanone)	106-35-4	50	230	
Ethyl chloride	75-00-3	1000	2600	
Ethyl ether	60-29-7	400	1200	
Ethyl formate	109-94-4	100	300	
Ethyl mercaptan	75-08-1	(C)10	(C)25	
Ethyl silicate	78-10-4	100	850	
Ethylene chlorohydrin	107-07-3	5	16	X
Ethylenediamine	107-15-3	10	25	
Ethylene dibromide	106-93-4		(^a)	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Ethylene dichloride (1,2-Dichloroethane)	107-06-2		(²)	
Ethylene glycol dinitrate	628-96-6	(C)0.2	(C)1	X
Ethylene glycol methyl acetate; see Methyl cellosolve acetate.				
Ethyleneimine; see 1910.1012	151-56-4			
Ethylene oxide; see 1910.1047	75-21-8			
Ethyldene chloride; see 1,1-Dichloroethane.				
N-Ethylmorpholine	100-74-3	20	94	X
Ferbam	14484-64-1			
Total dust			15	
Ferrovanadium dust	12604-58-9		1	
Fluorides (as F)	(⁴)		2.5	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Fluorine	7782-41-4	0.1	0.2	
Fluorotrichloromethane (Trichlorofluoromethane)	75-69-4	1000	5600	
Formaldehyde; see 1910.1048	50-00-0			
Formic acid	64-18-6	5	9	
Furfural	98-01-1	5	20	X
Furfuryl alcohol	98-00-0	50	200	
Grain dust (oat, wheat, barley)			10	
Glycerin (mist)	56-81-5			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Glycidol	556-52-5	50	150	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Glycol monoethyl ether; see 2-Ethoxyethanol.				
Graphite, natural, respirable dust	7782-42-5		(³)	
Graphite, synthetic				
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Guthion; see Azinphos methyl.				
Gypsum	13397-24-5			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Hafnium	7440-58-6		0.5	
Heptachlor	76-44-8		0.5	X

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Heptane (n-Heptane)	142-82-5	500	2000	
Hexachloroethane	67-72-1	1	10	X
Hexachloronaphthalene	1335-87-1		0.2	X
n-Hexane	110-54-3	500	1800	
2-Hexanone (Methyl n-butyl ketone)	591-78-6	100	410	
Hexone (Methyl isobutyl ketone)	108-10-1	100	410	
sec-Hexyl acetate	108-84-9	50	300	
Hydrazine	302-01-2	1	1.3	X
Hydrogen bromide	10035-10-6	3	10	
Hydrogen chloride	7647-01-0	(C)5	(C)7	
Hydrogen cyanide	74-90-8	10	11	X

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Hydrogen fluoride (as F)	7664-39-3		(²)	
Hydrogen peroxide	7722-84-1	1	1.4	
Hydrogen selenide (as Se)	7783-07-5	0.05	0.2	
Hydrogen sulfide	7783-06-4		(²)	
Hydroquinone	123-31-9		2	
Iodine	7553-56-2	(C)0.1	(C)1	
Iron oxide fume	1309-37-1		10	
Isoamyl acetate	123-92-2	100	525	
Isoamyl alcohol (primary and secondary)	123-51-3	100	360	
Isobutyl acetate	110-19-0	150	700	
Isobutyl alcohol	78-83-1	100	300	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Isophorone	78-59-1	25	140	
Isopropyl acetate	108-21-4	250	950	
Isopropyl alcohol	67-63-0	400	980	
Isopropylamine	75-31-0	5	12	
Isopropyl ether	108-20-3	500	2100	
Isopropyl glycidyl ether (IGE)	4016-14-2	50	240	
Kaolin	1332-58-7			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Ketene	463-51-4	0.5	0.9	
Lead, inorganic (as Pb); see 1910.1025	7439-92-1			

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Limestone	1317-65-3			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Lindane	58-89-9		0.5	X
Lithium hydride	7580-67-8		0.025	
L.P.G. (Liquefied petroleum gas)	68476-85-7	1000	1800	
Magnesite	546-93-0			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Magnesium oxide fume	1309-48-4			
Total particulate			15	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Malathion	121-75-5			
Total dust			15	X
Maleic anhydride	108-31-6	0.25	1	
Manganese compounds (as Mn)	7439-96-5		(C)5	
Manganese fume (as Mn)	7439-96-5		(C)5	
Marble	1317-65-3			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Mercury (aryl and inorganic) (as Hg)	7439-97-6		(²)	
Mercury (organo) alkyl compounds (as Hg)	7439-97-6		(²)	
Mercury (vapor) (as Hg)	7439-97-6		(²)	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Mesityl oxide	141-79-7	25	100	
Methanethiol; see Methyl mercaptan.				
Methoxychlor	72-43-5			
Total dust			15	
2-Methoxyethanol (Methyl cellosolve)	109-86-4	25	80	X
2-Methoxyethyl acetate (Methyl cellosolve acetate)	110-49-6	25	120	X
Methyl acetate	79-20-9	200	610	
Methyl acetylene (Propyne)	74-99-7	1000	1650	
Methyl acetylene-propadiene mixture (MAPP)		1000	1800	
Methyl acrylate	96-33-3	10	35	X
Methylal (Dimethoxy-methane)	109-87-5	1000	3100	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Methyl alcohol	67-56-1	200	260	
Methylamine	74-89-5	10	12	
Methyl amyl alcohol; see Methyl isobutyl carbinol.				
Methyl n-amyl ketone	110-43-0	100	465	
Methyl bromide	74-83-9	(C)20	(C)80	X
Methyl butyl ketone; see 2-Hexanone.				
Methyl cellosolve; see 2-Methoxyethanol.				
Methyl cellosolve acetate; see 2-Methoxyethyl acetate.				
Methyl chloride	74-87-3		(²)	
Methyl chloroform (1,1,1-Trichloroethane)	71-55-6	350	1900	
Methylcyclohexane	108-87-2	500	2000	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Methylcyclohexanol	25639-42-3	100	470	
o-Methylcyclohexanone	583-60-8	100	460	X
Methylene chloride	75-09-2		(²)	
Methyl ethyl ketone (MEK); see 2-Butanone.				
Methyl formate	107-31-3	100	250	
Methyl hydrazine (Monomethyl hydrazine)	60-34-4	(C)0.2	(C)0.35	X
Methyl iodide	74-88-4	5	28	X
Methyl isoamyl ketone	110-12-3	100	475	
Methyl isobutyl carbinol	108-11-2	25	100	X
Methyl isobutyl ketone; see Hexone.				
Methyl isocyanate	624-83-9	0.02	0.05	X

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Methyl mercaptan	74-93-1	(C)10	(C)20	
Methyl methacrylate	80-62-6	100	410	
Methyl propyl ketone; see 2-Pentanone.				
alpha-Methyl styrene	98-83-9	(C)100	(C)480	
Methylene bisphenyl isocyanate (MDI)	101-68-8	(C)0.02	(C)0.2	
Mica; see Silicates.				
Molybdenum (as Mo)	7439-98-7			
Soluble compounds		5		
Insoluble compounds.				
Total dust			15	
Monomethyl aniline	100-61-8	2	9	X

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Monomethyl hydrazine; see Methyl hydrazine.				
Morpholine	110-91-8	20	70	X
Naphtha (Coal tar)	8030-30-6	100	400	
Naphthalene	91-20-3	10	50	
alpha-Naphthylamine; see 1910.1004	134-32-7			
beta-Naphthylamine; see 1910.1009	91-59-8			
Nickel carbonyl (as Ni)	13463-39-3	0.001	0.007	
Nickel, metal and insoluble compounds (as Ni)	7440-02-0		1	
Nickel, soluble compounds (as Ni)	7440-02-0		1	
Nicotine	54-11-5		0.5	X
Nitric acid	7697-37-2	2	5	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Nitric oxide	10102-43-9	25	30	
p-Nitroaniline	100-01-6	1	6	X
Nitrobenzene	98-95-3	1	5	X
p-Nitrochlorobenzene	100-00-5		1	X
4-Nitrodiphenyl; see 1910.1003	92-93-3			
Nitroethane	79-24-3	100	310	
Nitrogen dioxide	10102-44-0	(C)5	(C)9	
Nitrogen trifluoride	7783-54-2	10	29	
Nitroglycerin	55-63-0	(C)0.2	(C)2	X
Nitromethane	75-52-5	100	250	
1-Nitropropane	108-03-2	25	90	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
2-Nitropropane	79-46-9	25	90	
N-Nitrosodimethylamine; see 1910.1016.				
Nitrotoluene (all isomers)		5	30	X
o-isomer	88-72-2			
m-isomer	99-08-1			
p-isomer	99-99-0			
Nitrotrichloromethane; see Chloropicrin.				
Octachloronaphthalene	2234-13-1		0.1	X
Octane	111-65-9	500	2350	
Oil mist, mineral	8012-95-1		5	
Osmium tetroxide (as Os)	20816-12-0		0.002	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Oxalic acid	144-62-7		1	
Oxygen difluoride	7783-41-7	0.05	0.1	
Ozone	10028-15-6	0.1	0.2	
Paraquat, respirable dust	4685-14-7; 1910-42-5; 2074-50-2		0.5	X
Parathion	56-38-2		0.1	X
Particulates not otherwise regulated (PNOR) ^f .				
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
PCB; see Chlorodiphenyl (42% and 54% chlorine).				
Pentaborane	19624-22-7	0.005	0.01	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Pentachloronaphthalene	1321-64-8		0.5	X
Pentachlorophenol	87-86-5		0.5	X
Pentaerythritol	115-77-5			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Pentane	109-66-0	1000	2950	
2-Pentanone (Methyl propyl ketone)	107-87-9	200	700	
Perchloroethylene (Tetrachloroethylene)	127-18-4		(²)	
Perchloromethyl mercaptan	594-42-3	0.1	0.8	
Perchloryl fluoride	7616-94-6	3	13.5	
Petroleum distillates (Naphtha) (Rubber Solvent)		500	2000	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Phenol	108-95-2	5	19	X
p-Phenylenediamine	106-50-3		0.1	X
Phenyl ether, vapor	101-84-8	1	7	
Phenyl ether-biphenyl mixture, vapor		1	7	
Phenylethylene; see Styrene.				
Phenyl glycidyl ether (PGE)	122-60-1	10	60	
Phenylhydrazine	100-63-0	5	22	X
Phosdrin (Mevinphos)	7786-34-7		0.1	X
Phosgene (Carbonyl chloride)	75-44-5	0.1	0.4	
Phosphine	7803-51-2	0.3	0.4	
Phosphoric acid	7664-38-2		1	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Phosphorus (yellow)	7723-14-0		0.1	
Phosphorus pentachloride	10026-13-8		1	
Phosphorus pentasulfide	1314-80-3		1	
Phosphorus trichloride	7719-12-2	0.5	3	
Phthalic anhydride	85-44-9	2	12	
Picloram	1918-02-1			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Picric acid	88-89-1		0.1	X
Pindone (2-Pivalyl-1,3-indandione)	83-26-1		0.1	
Plaster of Paris	26499-65-0			

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Platinum (as Pt)	7440-06-4			
Metal				
Soluble salts			0.002	
Portland cement	65997-15-1			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Propane	74-98-6	1000	1800	
beta-Propiolactone; see 1910.1013	57-57-8			
n-Propyl acetate	109-60-4	200	840	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
n-Propyl alcohol	71-23-8	200	500	
n-Propyl nitrate	627-13-4	25	110	
Propylene dichloride	78-87-5	75	350	
Propylene imine	75-55-8	2	5	X
Propylene oxide	75-56-9	100	240	
Propyne; see Methyl acetylene.				
Pyrethrum	8003-34-7		5	
Pyridine	110-86-1	5	15	
Quinone	106-51-4	0.1	0.4	
RDX; see Cyclonite.				
Rhodium (as Rh), metal fume and insoluble compounds	7440-16-6		0.1	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Rhodium (as Rh), soluble compounds	7440-16-6		0.001	
Ronnel	299-84-3		15	
Rotenone	83-79-4		5	
Rouge				
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Selenium compounds (as Se)	7782-49-2		0.2	
Selenium hexafluoride (as Se)	7783-79-1	0.05	0.4	
Silica, amorphous, precipitated and gel	112926-00-8		(³)	
Silica, amorphous, diatomaceous earth, containing less than 1% crystalline silica	61790-53-2		(³)	
Silica, crystalline, respirable dust				

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Cristobalite; see 1910.1053 ⁷	14464-46-1			
Quartz; see 1910.1053 ⁷	14808-60-7			
Tripoli (as quartz); see 1910.1053 ⁷	1317-95-9			
Tridymite; see 1910.1053 ⁷	15468-32-3			
Silica, fused, respirable dust	60676-86-0		(³)	
Silicates (less than 1% crystalline silica)				
Mica (respirable dust)	12001-26-2		(³)	
Soapstone, total dust			(³)	
Soapstone, respirable dust			(³)	
Talc (containing asbestos); use asbestos limit; see 29 CFR 1910.1001			(³)	
Talc (containing no asbestos), respirable dust	14807-96-6		(³)	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Tremolite, asbestosiform; see 1910.1001.				
Silicon	7440-21-3			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Silicon carbide	409-21-2			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Silver, metal and soluble compounds (as Ag)	7440-22-4		0.01	
Soapstone; see Silicates.				
Sodium fluoroacetate	62-74-8		0.05	X
Sodium hydroxide	1310-73-2		2	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Starch	9005-25-8			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Stibine	7803-52-3	0.1	0.5	
Stoddard solvent	8052-41-3	500	2900	
Strychnine	57-24-9		0.15	
Styrene	100-42-5		(²)	
Sucrose	57-50-1			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Sulfur dioxide	7446-09-5	5	13	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Sulfur hexafluoride	2551-62-4	1000	6000	
Sulfuric acid	7664-93-9		1	
Sulfur monochloride	10025-67-9	1	6	
Sulfur pentafluoride	5714-22-7	0.025	0.25	
Sulfuryl fluoride	2699-79-8	5	20	
Systox; see Demeton.				
2,4,5-T (2,4,5-trichlorophenoxyacetic acid)	93-76-5		10	
Talc; see Silicates.				
Tantalum, metal and oxide dust	7440-25-7		5	
TEDP (Sulfotep)	3689-24-5		0.2	X
Tellurium and compounds (as Te)	13494-80-9		0.1	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Tellurium hexafluoride (as Te)	7783-80-4	0.02	0.2	
Temephos	3383-96-8			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
TEPP (Tetraethyl pyrophosphate)	107-49-3		0.05	X
Terphenyls	26140-60-3	(C)1	(C)9	
1,1,1,2-Tetrachloro-2,2-difluoroethane	76-11-9	500	4170	
1,1,2,2-Tetrachloro-1,2-difluoroethane	76-12-0	500	4170	
1,1,2,2-Tetrachloroethane	79-34-5	5	35	X
Tetrachloroethylene; see Perchloroethylene.				
Tetrachloromethane; see Carbon tetrachloride.				

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Tetrachloronaphthalene	1335-88-2		2	X
Tetraethyl lead (as Pb)	78-00-2		0.075	X
Tetrahydrofuran	109-99-9	200	590	
Tetramethyl lead (as Pb)	75-74-1		0.075	X
Tetramethyl succinonitrile	3333-52-6	0.5	3	X
Tetranitromethane	509-14-8	1	8	
Tetryl (2,4,6-Trinitrophenylmethylnitramine)	479-45-8		1.5	X
Thallium, soluble compounds (as Tl)	7440-28-0		0.1	X
4,4'-Thiobis (6-tert, Butyl-m-cresol)	96-69-5			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Thiram	137-26-8		5	
Tin, inorganic compounds (except oxides) (as Sn)	7440-31-5		2	
Tin, organic compounds (as Sn)	7440-31-5		0.1	
Titanium dioxide	13463-67-7			
Total dust			15	
Toluene	108-88-3		(²)	
Toluene-2,4-diisocyanate (TDI)	584-84-9	(C)0.02	(C)0.14	
o-Toluidine	95-53-4	5	22	X
Toxaphene; see Chlorinated camphene.				
Tremolite; see Silicates.				
Tributyl phosphate	126-73-8		5	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
1,1,1-Trichloroethane; see Methyl chloroform.				
1,1,2-Trichloroethane	79-00-5	10	45	X
Trichloroethylene	79-01-6		(²)	
Trichloromethane; see Chloroform.				
Trichloronaphthalene	1321-65-9		5	X
1,2,3-Trichloropropane	96-18-4	50	300	
1,1,2-Trichloro-1,2,2-trifluoroethane	76-13-1	1000	7600	
Triethylamine	121-44-8	25	100	
Trifluorobromomethane	75-63-8	1000	6100	
2,4,6-Trinitrophenol; see Picric acid.				
2,4,6-Trinitrophenylmethylnitramine; see Tetryl.				

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
2,4,6-Trinitrotoluene (TNT)	118-96-7		1.5	X
Triorthocresyl phosphate	78-30-8		0.1	
Triphenyl phosphate	115-86-6		3	
Turpentine	8006-64-2	100	560	
Uranium (as U)	7440-61-1			
Soluble compounds			0.05	
Insoluble compounds			0.25	
Vanadium	1314-62-1			
Respirable dust (as V ₂ O ₅)			(C)0.5	
Fume (as V ₂ O ₅)			(C)0.1	
Vegetable oil mist				

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Vinyl benzene; see Styrene.				
Vinyl chloride; see 1910.1017	75-01-4			
Vinyl cyanide; see Acrylonitrile.				
Vinyl toluene	25013-15-4	100	480	
Warfarin	81-81-2		0.1	
Xylenes (o-, m-, p-isomers)	1330-20-7	100	435	
Xyldine	1300-73-8	5	25	X
Yttrium	7440-65-5		1	
Zinc chloride fume	7646-85-7		1	

Substance (物質名)	CAS No. (c) (ケミカルアブストラクトサービス登録番号)	ppm (a) ¹	mg/m ³ (b) ¹	Skin designation (経皮吸収の表示)
Zinc oxide fume	1314-13-2		5	
Zinc oxide	1314-13-2			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Zinc stearate	557-05-1			
Total dust			15	
Respirable fraction			5	
Zirconium compounds (as Zr)	7440-67-7		5	

(資料作成者注：次の脚注は、既にこの表の冒頭で、「英語原文－日本語仮訳」を記載しております。)

¹ The PELs are 8-hour TWAs unless otherwise noted; a (C) designation denotes a ceiling limit. They are to be determined from breathing-zone air samples.

(a) Parts of vapor or gas per million parts of contaminated air by volume at 25 °C and 760 torr.

- (b) Milligrams of substance per cubic meter of air. When entry is in this column only, the value is exact; when listed with a ppm entry, it is approximate.
- (c) The CAS number is for information only. Enforcement is based on the substance name. For an entry covering more than one metal compound, measured as the metal, the CAS number for the metal is given—not CAS numbers for the individual compounds.
- (d) The final benzene standard in 1910.1028 applies to all occupational exposures to benzene except in some circumstances the distribution and sale of fuels, sealed containers and pipelines, coke production, oil and gas drilling and production, natural gas processing, and the percentage exclusion for liquid mixtures; for the excepted subsegments, the benzene limits in Table Z-2 apply. See 1910.1028 for specific circumstances.
- (e) This 8-hour TWA applies to respirable dust as measured by a vertical elutriator cotton dust sampler or equivalent instrument. The timeweighted average applies to the cotton waste processing operations of waste recycling (sorting, blending, cleaning and willowing) and garnetting. See also 1910.1043 for cotton dust limits applicable to other sectors.
- (f) All inert or nuisance dusts, whether mineral, inorganic, or organic, not listed specifically by substance name are covered by the Particulates Not Otherwise Regulated (PNOR) limit which is the same as the inert or nuisance dust limit of Table Z-3.

TABLE Z-2

(資料作成者注: TABLE Z-2 に収載されている物質数は、20 物質です。)

(資料作成者注: この表は、原則として原典どおりに記載しています。)

Substance (物質名)	8-hour time weighted average (8 時間時間加重平均)	Acceptable ceiling concentration (許容最大濃度)	Acceptable maximum peak above the acceptable ceiling concentration for an 8-hr shift (8 時間勤務シフトでの許容最大濃度を超える最大許容ピーク濃度)	
			Concentration (濃度)	Maximum duration (最大期間)
Benzene ^a (Z37.40-1969)	10 ppm	25 ppm	50 ppm	10 minutes.
Beryllium and beryllium compounds (Z37.29—1970) ^d	2 µg/m ³	5 µg/m ³	25 µg/m ³	30 minutes.
Cadmium fume ^b (Z37.5-1970)	0.1 mg/m ³	0.3 mg/m ³		
Cadmium dust ^b (Z37.5-1970)	0.2 mg/m ³	0.6 mg/m ³		
Carbon disulfide (Z37.3-1968)	20 ppm	30 ppm	100 ppm	30 minutes.

Substance (物質名)	8-hour time weighted average (8 時間時間加重平均)	Acceptable ceiling concentration (許容最大濃度)	Acceptable maximum peak above the acceptable ceiling concentration for an 8-hr shift (8 時間勤務シフトでの許容最大濃度を超える最大許容ピーク濃度)	
			Concentration (濃度)	Maximum duration (最大期間)
Carbon tetrachloride (Z37.17-1967)	10 ppm	25 ppm	200 ppm	5 min. in any 4 hrs.
Chromic acid and chromates (Z37.7-1971) (as CrO ₃) ^c		1 mg/10m ³		
Ethylene dibromide (Z37.31-1970)	20 ppm	30 ppm	50 ppm	5 minutes.
Ethylene dichloride (Z37.21-1969)	50 ppm	100 ppm	200 ppm	5 min. in any 3 hrs.
Fluoride as dust (Z37.28-1969)	2.5 mg/m ³			
Formaldehyde; see 1910.1048				
Hydrogen fluoride (Z37.28-1969)	3 ppm			
Hydrogen sulfide (Z37.2-1966)		20 ppm	50 ppm	10 mins. once, only if no other meas. exp. occurs.

Substance (物質名)	8-hour time weighted average (8 時間時間加重平均)	Acceptable ceiling concentration (許容最大濃度)	Acceptable maximum peak above the acceptable ceiling concentration for an 8-hr shift (8 時間勤務シフトでの許容最大濃度を超える最大許容ピーク濃度)	
			Concentration (濃度)	Maximum duration (最大期間)
Mercury (Z37.8-1971)		1 mg/10m ³		
Methyl chloride (Z37.18-1969)	100 ppm	200 ppm	300 ppm	5 mins. in any 3 hrs.
Methylene Chloride: See §1919.52.				
Organo (alkyl) mercury (Z37.30-1969)	0.01 mg/m ³	0.04 mg/m ³		
Styrene (Z37.15-1969)	100 ppm	200 ppm	600 ppm	5 mins. in any 3 hrs.
Tetrachloroethylene (Z37.22-1967)	100 ppm	200 ppm	300 ppm	5 mins. in any 3 hrs.
Toluene (Z37.12-1967)	200 ppm	300 ppm	500 ppm	10 minutes.
Trichloroethylene (Z37.19-1967)	100 ppm	200 ppm	300 ppm	5 mins. in any 2 hrs.

(資料作成者注：上記の表の脚注の英語原文及びその日本語仮訳を次の表に記載しました。)

英語原文	左欄の日本語仮訳
a This standard applies to the industry segments exempt from the 1 ppm 8-hour TWA and 5 ppm STEL of the benzene standard at 1910.1028.	a この基準は、1910.1028 のベンゼン基準の 1ppm 8 時間 TWA 及び 5ppm STEL を免除される業種に適用される。
b This standard applies to any operations or sectors for which the Cadmium standard, 1910.1027, is stayed or otherwise not in effect.	b この基準は、カドミウム基準である 1910.1027 が停止されているか、又はその他の方法で発効していない業務若しくは部門に適用される。
c This standard applies to any operations or sectors for which the exposure limit in the Chromium (VI) standard, §1910.1026, is stayed or is otherwise not in effect.	c この基準は、クロム(VI)基準§1910.1026 のばく露限度が維持されているか、そうでなければ発効していないすべての事業又は部門に適用される。
d This standard applies to any operations or sectors for which the exposure limits in the beryllium standard, § 1910.1024, are stayed or is otherwise not in effect. [62 FR 42018, August 4, 1997] as amended [71 FR 36009, June 23, 2006; 82 FR 2735-2736, Jan. 9, 2017]	d この基準は、ベリリウム基準§1910.1024 のばく露限度が維持されているか、そうでなければ発効していない全ての業務又は部門に適用される。 62 FR 42018, August 4, 1997]の改正[71 FR 36009, June 23, 2006; 82 FR 2735-2736, Jan 9, 2017]。

5 1910.1000 TABLE Z-3 - TABLE Z-3 Mineral Dusts (基準番号 1910. 1000、表 Z-3 鉱物粉じん。最終閲覧日 2020 年 6 月 8 日)

(資料作成者注 : TABLE Z-3 に収載されている物質数は、9 物質です。この場合、Silica については結晶系の違いを個別にカウントせずに 1 物質としています。他の結晶系についても同じ。また、この表は、原則として原典どおりに記載しています。)

Substance	mppcf ^a	mg/m ³
Silica:		
Crystalline		
Quartz (Respirable) ^f	250 ^b ----- %SiO ₂ + 5	10 mg/m ³ ^e ----- % SiO ₂ + 2
Cristobalite: Use ½ the value calculated from the count or mass formulae for quartz. ^f		
Tridymite: Use ½ the value calculated from the formulae for quartz. ^f		
Amorphous, including natural diatomaceous earth	20	80 mg/m ³ ----- %SiO ₂
Silicates (less than 1% crystalline silica):		
Mica	20	

Substance	mppcf ^a	mg/m ³
Soapstone	20	
Talc (not containing asbestos)	20 ^c	
Talc (containing asbestos) Use asbestos limit		
Tremolite, asbestiform (see 29 CFR 1910.1001)		
Portland cement	50	
Graphite (Natural)	15	
Coal Dust:		
Respirable fraction less than 5% SiO ₂		2.4 mg/m ³ ^e
		10 mg/m ³ ^e
Respirable fraction greater than 5% SiO ₂		%SiO ₂ + 2 <i>(原典のまま)</i>

Substance	mppcf ^a	mg/m ³
Inert or Nuisance Dust: ^d		
Respirable fraction	15	5 mg/m ³
Total dust	50	15 mg/m ³

(資料作成者注：この TABLE Z-3 の脚注については、次の表の左欄にその英語原文を、右欄にその日本語仮訳を記載しました。)

英語原文	左欄の日本語仮訳
Note-Conversion factors - mppcf × 35.3 = million particles per cubic meter = particles per c.c.	注：注一換算係数・mppcf (million particles per cubic foot:1 立方フィート当たりの百万単位の粒子数)×35.3=百万単位の粒子数/立方メートル=粒子/c.c. (立方
a Millions of particles per cubic foot of air, based on impinger samples counted by light-field techniques.	a 光散乱法で計数したインピンジャー・サンプルに基づく、空気中の 1 立方フィート当たりの百万個単位の粒子数
b The percentage of crystalline silica in the formula is the amount determined from airborne samples, except in those instances in which other methods have been shown to be applicable.	b 式中の結晶質シリカの割合は、他の方法が適用可能であることが示されている場合を除き、空気中のサンプルから決定された量である。
c Containing less than 1% quartz; if 1% quartz or more, use quartz limit.	c 1%未満の石英を含み、1%以上の場合は石英限界値を使用する。
d All inert or nuisance dusts, whether mineral, inorganic, or organic, not listed specifically by substance name are covered by this limit, which is the same as the Particulates Not Otherwise Regulated (PNOR) limit in Table Z-1.	d 鉱物性、無機性、有機性に関わらず、物質名で特に記載されていないすべての不活性粉じん又は有害粉じんは、この制限の対象となり、これは表 Z-1 の PNOR (Particulates Not Otherwise Regulated : 他に規制されていない粒子) 制限と同じである。
e Both concentration and percent quartz for the application of this limit are to	e この制限を適用するための濃度と石英の割合は、以下の特性を持つ分粒選別器

be determined from the fraction passing a size-selector with the following characteristics:	(サイズセレクター) を通過した分画から決定されなければならない。
---	-----------------------------------

(以下の特性)

Aerodynamic diameter (unit density sphere) (空気力学的直径 (単位密度球体))	Percent passing selector (選別器を通過する割合 (%))
2	90
2.5	75
3.5	50
5.0	25
10	0

(資料作成者注：上記の表の脚注の英語原文及びその日本語仮訳を次の表に記載しました。)

英語原文	左欄の日本語仮訳
The measurements under this note refer to the use of an AEC (now NRC) instrument. The respirable fraction of coal dust is determined with an MRE; the figure corresponding to that of 2.4 mg/m ³ in the table for coal dust is 4.5 mg/m ³ K.	この注に記載されている測定値は、AEC（現 NRC）の測定器を使用したものである。石炭粉じんの吸入性粉じんの分率は MRE で決定され、石炭粉じんの表の 2.4 mg/m ³ に対応する数値は 4.5 mg/m ³ K である。 f この基準は、吸入性の結晶質シリカの基準である 1910.1053 が留保されている

f This standard applies to any operations or sectors for which the respirable crystalline silica standard, 1910.1053, is stayed or is otherwise not in effect.

[58 FR 35340, June 30, 1993; 58 FR 40191, July 27, 1993, as amended at 61 FR 56831, Nov. 4, 1996; 62 FR 1600, Jan. 10, 1997; 62 FR 42018, Aug. 4, 1997; 81 FR 16861, March 25, 2016; 81 FR 60272-60273, September 1, 2016]

か、又はその他の方法で発効していないすべての事業ま若しくはセクターに適用される。

58 FR 35340, June 30, 1993; 58 FR 40191, July 27, 1993; asended at 61 FR 56831, Nov. 4, 1996; 62 FR 1600, Jan. 10, 1997; 62 FR 42018, Aug. 4, 1997; 81 FR 16861, March 25, 2016; 81 FR 60272-60273, September 1, 2016]で改正されている。

6 参考 ACGIH が公表している 2020 年版の TLVs and BEIs に ADOPTED VALUES として TWA 等が収載されている物質数

アメリカ合衆国産業衛生専門官会議（略称：ACGIH）が公表している 2020 年版の TLVs and BEIs に ADOPTED VALUES として TWA 等が収載されている物質数は、概ね 674 物質である。

7 US-OSHA による Occupational Safety and Health Act(合衆国労働安全衛生法)に基づく Carcinogens(がん原性物質)に関する Standards(基準)

7-1 1910.1003 - 13 Carcinogens (4-Nitrobiphenyl, etc.) (13 種類のがん原性物質 (□ 4-ニトロビフェニル等) の基準の番号等)

1910.1003 - 13 Carcinogens (4-Nitrobiphenyl, etc.)においては、13 種類のがん原性物質に関する基準が規定されています。次の表の左欄にこれらの基準の番号等の英語原文を、左欄にその日本語仮訳を記載しました。

英語原文	左欄の日本語仮訳
1910.1003 - 13 Carcinogens (4-Nitrobiphenyl, etc.).	1910.1003 - 13 がん原性物質 (4-ニトロビフェニル等)
Part Number:	部番号
1910	1910
Part Number Title:	部番号 タイトル
Occupational Safety and Health Standards	労働安全衛生基準
Subpart:	細部 (サブパート)
1910 Subpart Z	1910 細部 (サブパート) Z
Subpart Title:	細部 (サブパート) のタイトル
Toxic and Hazardous Substances	有害及び危険物質
Standard Number:	基準番号
1910.1003	1910.1003
Title:	タイトル：
13 Carcinogens (4-Nitrobiphenyl, etc.).	13 種類のがん原性物質 (4-ニトロビフェニル等)
GPO Source:	GPO ソース。
e-CFR	e-CFR

7-2 1910.1003(a)(1)の基準の内容

次の表の上欄にその基準の英語原文、下欄にその日本語仮訳を記載しました。

1910.1003(a)(1)

This section applies to any area in which the 13 carcinogens addressed by this section are manufactured, processed, repackaged, released, handled, or stored, but shall not apply to transshipment in sealed containers, except for the labeling requirements under paragraphs (e)(2), (3) and (4) of this section. The 13 carcinogens are the following:

4-Nitrobiphenyl, Chemical Abstracts Service Register Number (CAS No.) 92933;

alpha-Naphthylamine, CAS No. 134327;

methyl chloromethyl ether, CAS No. 107302;

3,3'-Dichlorobenzidine (and its salts) CAS No. 91941;

bis-Chloromethyl ether, CAS No. 542881;

beta-Naphthylamine, CAS No. 91598;

Benzidine, CAS No. 92875;

4-Aminodiphenyl, CAS No. 92671;

Ethyleneimine, CAS No. 151564;

beta-Propiolactone, CAS No. 57578;

2-Acetylaminofluorene, CAS No. 53963;

4-Dimethylaminoazo-benzene, CAS No. 60117; and

N-Nitrosodimethylamine, CAS No. 62759.

(資料作成者注) 上覧の英語原文の日本語仮訳)

1910.1003(a)(1)

この節は、この節が扱う 13 種類のがん原性物質が製造され、加工され、再包装され、放出され、取り扱われ、又は保管されている場所に適用されるが、この節の(e)(2)、(3)及び(4)項に基づく表示（ラベリング）要件を除き、密閉容器での積み替えには適用されないものとする。

13 種類のがん原性物質とは、以下のものである。

- 4-ニトロビフェニル、ケミカルアブストラクトサービス登録番号（CAS 番号）92933
- α-ナフチルアミン、CAS 番号 134327
- メチルクロロメチルエーテル、CAS 番号（第 107302 号）
- 3,3'-ジクロロベンジジン（及びその塩）、CAS 番号（91941）
- ビスクロロメチルエーテル、CAS 番号 542881
- β-ナフチルアミン、CAS 番号 91598
- ベンジジン、CAS 番号 92875
- 4-アミノジフェニル、CAS 第 92671 号
- エチレンイミン、CAS 第 151564 号
- β-プロピオラクトン、CAS 番号 57578
- 2-アセチルアミノフルオレン、CAS 第 53963 号
- 4-Dimethylaminoazo-benzene、CAS No.60117；及び
- N-ニトロソジメチルアミン、CAS 番号 62759。

(資料作成者注) 上記の 13 種類のがん原性物質についての具体的な基準の内容

上記の 13 種類のがん原性物質についての具体的な基準の内容については、次のウェブサイトにアクセスすれば、入手できます。ただし、製造、取扱い等を禁止する規定は、見当たりません。

https://www.ecfr.gov/cgi-bin/retrieveECFR?gp=&SID=e1eeaa2fcf6dabcf926587503e6bb6c9&mc=true&n=sp29.6.1910.z&r=SUBPART&ty=HTML#se29.6.1910_11003

8 石綿について

8-1 石綿に関する基準の番号等について

次の表の右欄にその基準の英語原文、左欄にその日本語仮訳を記載しております。

英語原文	左欄の日本語仮訳
1910.1001 - Asbestos.	1910.1001 - 石綿.
②Part Number:1910	②部番号:1910

②Part Number Title:Occupational Safety and Health Standards	④部番号の標題：労働安全衛生基準
②Subpart:1910 Subpart Z	④細部（サブパート）:1910 細部（サブパート）Z
②Subpart Title:Toxic and Hazardous Substances	④細部の標題：有害物質
②Standard Number:1910.1001	④基準番号:1910.1001
②Title:Asbestos.	④標題（タイトル）:石綿
②Appendix:	④付附属書
A;	A;
B;	B;
C;	C;
D;	D;
E;	E;
F;	F;
G;	G;
H;	H;
I;	I;
J	J
④GPO Source:e-CFR	④GPO 出典:e-CFR

8-2 具体的な石綿に関する基準（Standard）について

次のウェブサイトにアクセスすれば入手できます。ただし、石綿の製造、取扱い等を禁止する規定は、見当たりません。

https://www.ecfr.gov/cgi-bin/retrieveECFR?gp=&SID=e1eeaa2fcf6dabcf926587503e6bb6c9&mc=true&n=sp29.6.1910.z&r=SUBPART&ty=HTML#se29.6.1910_11001

9 1910.119 App A - List of Highly Hazardous Chemicals, Toxics and Reactives (Mandatory)(1910.119 附属書 A—高度に危険有害な化学物質、有害で反応性のあるもの (拘束力有り)

この基準「1910. 119、附属書 A」は、爆発や火災、大量漏洩等の重大事故に備えた貯蔵等の上限数量 (TQ**) をポンド表示で定めたものです。この基準の番号等の英語原文及びその日本語仮訳を、次の表に記載しました。

英語原文	左欄の日本語仮訳
■Part Number:1910	■部番号 : 1910
■Part Number Title:Occupational Safety and Health Standards	■部番号の標題 : 労働安全衛生基準
■Subpart:1910 Subpart H	■細部 (サブパート) : 1910 細部 (サブパート) H
■Subpart Title:Hazardous Materials	■細部 (サブパート) の標題 : 危険物
■Standard Number:1910.119 App A	■基準番号:1910.119 附属書 A
■Title>List of Highly Hazardous Chemicals, Toxics and Reactives (Mandatory)	■標題:危険性の高い化学物質・有害物質・反応性物質一覧 (義務的規定)
■GPO Source:e-CFR	■GPO 出典:e-CFR

This appendix contains a listing of toxic and reactive highly hazardous chemicals which present a potential for a catastrophic event at or above the threshold quantity.

(この附属書は、その制限数量の上限以上があれば、大惨事を引き起こす有害で、反応性がある高度に危険な化学物質のリストを含んでいます。)

CHEMICAL name	CAS*	TQ**
Acetaldehyde	75-07-0	2500
Acrolein (2-Propenal)	107-02-8	150
Acrylyl Chloride	814-68-6	250

Allyl Chloride	107-05-1	1000
Allylamine	107-11-9	1000
Alkylaluminums	Varies	5000
Ammonia, Anhydrous	7664-41-7	10000
Ammonia solutions (>44% ammonia by weight)	7664-41-7	15000
Ammonium Perchlorate	7790-98-9	7500
Ammonium Permanganate	7787-36-2	7500
Arsine (also called Arsenic Hydride)	7784-42-1	100
Bis(Chloromethyl) Ether	542-88-1	100
Boron Trichloride	10294-34-5	2500
Boron Trifluoride	7637-07-2	250
Bromine	7726-95-6	1500
Bromine Chloride	13863-41-7	1500

Bromine Pentafluoride	7789-30-2	2500
Bromine Trifluoride	7787-71-5	15000
3-Bromopropyne (also called Propargyl Bromide)	106-96-7	100
Butyl Hydroperoxide (Tertiary)	75-91-2	5000
Butyl Perbenzoate (Tertiary)	614-45-9	7500
Carbonyl Chloride (see Phosgene)	75-44-5	100
Carbonyl Fluoride	353-50-4	2500
Cellulose Nitrate (concentration >12.6% nitrogen)	9004-70-0	2500
Chlorine	7782-50-5	1500
Chlorine Dioxide	10049-04-4	1000
Chlorine Pentafluoride	13637-63-3	1000
Chlorine Trifluoride	7790-91-2	1000
Chlorodiethylaluminum (also called Diethylaluminum Chloride)	96-10-6	5000

1-Chloro-2,4-Dinitrobenzene	97-00-7	5000
Chloromethyl Methyl Ether	107-30-2	500
Chloropicrin	76-06-2	500
Chloropicrin and Methyl Bromide mixture	None	1500
Chloropicrin and Methyl Chloride mixture	None	1500
Cumene Hydroperoxide	80-15-9	5000
Cyanogen	460-19-5	2500
Cyanogen Chloride	506-77-4	500
Cyanuric Fluoride	675-14-9	100
Diacetyl Peroxide (Concentration >70%)	110-22-5	5000
Diazomethane	334-88-3	500
Dibenzoyl Peroxide	94-36-0	7500
Diborane	19287-45-7	100

Dibutyl Peroxide (Tertiary)	110-05-4	5000
Dichloro Acetylene	7572-29-4	250
Dichlorosilane	4109-96-0	2500
Diethylzinc	557-20-0	10000
Diisopropyl Peroxydicarbonate	105-64-6	7500
Dilaluroyl Peroxide	105-74-8	7500
Dimethyldichlorosilane	75-78-5	1000
Dimethylhydrazine, 1,1-	57-14-7	1000
Dimethylamine, Anhydrous	124-40-3	2500
2,4-Dinitroaniline	97-02-9	5000
Ethyl Methyl Ketone Peroxide (also Methyl Ethyl Ketone Peroxide; concentration >60%)	1338-23-4	5000
Ethyl Nitrite	109-95-5	5000
Ethylamine	75-04-7	7500

Ethylene Fluorohydrin	371-62-0	100
Ethylene Oxide	75-21-8	5000
Ethyleneimine	151-56-4	1000
Fluorine	7782-41-4	1000
Formaldehyde (Formalin)	50-00-0	1000
Furan	110-00-9	500
Hexafluoroacetone	684-16-2	5000
Hydrochloric Acid, Anhydrous	7647-01-0	5000
Hydrofluoric Acid, Anhydrous	7664-39-3	1000
Hydrogen Bromide	10035-10-6	5000
Hydrogen Chloride	7647-01-0	5000
Hydrogen Cyanide, Anhydrous	74-90-8	1000
Hydrogen Fluoride	7664-39-3	1000

Hydrogen Peroxide (52% by weight or greater)	7722-84-1	7500
Hydrogen Selenide	7783-07-5	150
Hydrogen Sulfide	7783-06-4	1500
Hydroxylamine	7803-49-8	2500
Iron, Pentacarbonyl	13463-40-6	250
Isopropylamine	75-31-0	5000
Ketene	463-51-4	100
Methacrylaldehyde	78-85-3	1000
Methacryloyl Chloride	920-46-7	150
Methacryloyloxyethyl Isocyanate	30674-80-7	100
Methyl Acrylonitrile	126-98-7	250
Methylamine, Anhydrous	74-89-5	1000
Methyl Bromide	74-83-9	2500

Methyl Chloride	74-87-3	15000
Methyl Chloroformate	79-22-1	500
Methyl Ethyl Ketone Peroxide (concentration >60%)	1338-23-4	5000
Methyl Fluoroacetate	453-18-9	100
Methyl Fluorosulfate	421-20-5	100
Methyl Hydrazine	60-34-4	100
Methyl Iodide	74-88-4	7500
Methyl Isocyanate	624-83-9	250
Methyl Mercaptan	74-93-1	5000
Methyl Vinyl Ketone	78-94-4	100
Methyltrichlorosilane	75-79-6	500
Nickel Carbonyl (Nickel Tetracarbonyl)	13463-39-3	150
Nitric Acid (94.5% by weight or greater)	7697-37-2	500

Nitric Oxide	10102-43-9	250
Nitroaniline (para Nitroaniline)	100-01-6	5000
Nitromethane	75-52-5	2500
Nitrogen Dioxide	10102-44-0	250
Nitrogen Oxides (NO; NO ₂ ; N ₂ O ₄ ; N ₂ O ₃)	10102-44-0	250
Nitrogen Tetroxide (also called Nitrogen Peroxide)	10544-72-6	250
Nitrogen Trifluoride	7783-54-2	5000
Nitrogen Trioxide	10544-73-7	250
Oleum (65% to 80% by weight; also called Fuming Sulfuric Acid)	8014-95-7	1,000
Osmium Tetroxide	20816-12-0	100
Oxygen Difluoride (Fluorine Monoxide)	7783-41-7	100
Ozone	10028-15-6	100
Pentaborane	19624-22-7	100

Peracetic Acid (concentration >60% Acetic Acid; also called Peroxyacetic Acid)	79-21-0	1000
Perchloric Acid (concentration >60% by weight)	7601-90-3	5000
Perchloromethyl Mercaptan	594-42-3	150
Perchloryl Fluoride	7616-94-6	5000
Peroxyacetic Acid (concentration >60% Acetic Acid; also called Peracetic Acid)	79-21-0	1000
Phosgene (also called Carbonyl Chloride)	75-44-5	100
Phosphine (Hydrogen Phosphide)	7803-51-2	100
Phosphorus Oxychloride (also called Phosphoryl Chloride)	10025-87-3	1000
Phosphorus Trichloride	7719-12-2	1000
Phosphoryl Chloride (also called Phosphorus Oxychloride)	10025-87-3	1000
Propargyl Bromide	106-96-7	100
Propyl Nitrate	627-3-4	2500
Sarin	107-44-8	100

Selenium Hexafluoride	7783-79-1	1000
Stibine (Antimony Hydride)	7803-52-3	500
Sulfur Dioxide (liquid)	7446-09-5	1000
Sulfur Pentafluoride	5714-22-7	250
Sulfur Tetrafluoride	7783-60-0	250
Sulfur Trioxide (also called Sulfuric Anhydride)	7446-11-9	1000
Sulfuric Anhydride (also called Sulfur Trioxide)	7446-11-9	1000
Tellurium Hexafluoride	7783-80-4	250
Tetrafluoroethylene	116-14-3	5000
Tetrafluorohydrazine	10036-47-2	5000
Tetramethyl Lead	75-74-1	1000
Thionyl Chloride	7719-09-7	250
Trichloro (chloromethyl) Silane	1558-25-4	100

Trichloro (dichlorophenyl) Silane	27137-85-5	2500
Trichlorosilane	10025-78-2	5000
Trifluorochloroethylene	79-38-9	10000
Trimethyoxysilane	2487-90-3	1500

(資料作成者注：この表の脚注の英語原文を次の表の左欄に、その日本語仮訳を右欄に記載しました。)

英語原文	左欄の日本語仮訳
*Chemical Abstract Service Number.	*ケミカルアブストラクトサービス登録番号 (Chemical Abstract Service Number)。
**Threshold Quantity in Pounds (Amount necessary to be covered by this standard). [57 FR 7847, Mar. 4, 1992; 76 FR 80738, Dec. 27, 2011; 84 FR 15102- 15104, April 15, 2019]	**閾値量（ポンド単位）（この基準でカバーするために必要な量）。 [57 FR 7847, Mar. 4, 1992; 76 FR 80738, Dec. 27, 2011; 84 FR 15102-15104, April 15, 2019] (文書の公布日等)

第VII部 参考資料

(資料作成者注：次に掲げるウェブサイトアドレスは、2020年6月9日に再確認済みです。)

- 1 外務省ホームページ、国・地域：アメリカ合衆国：[United States of America : https://www.mofaj.go.jp/mofaj/area/usa/index.html](https://www.mofaj.go.jp/mofaj/area/usa/index.html)
- 2 アメリカ合衆国労働省労働安全衛生局ホームページ、<https://www.osha.gov/>
- 3 アメリカ合衆国労働統計局ホームページ、<https://www.bls.gov/iif/>
- 4 OSHA FACT SHEET; OSHA Inspections; DEP FS-3783 08/2016
: https://www.osha.gov/OshDoc/data_General_Facts/factsheet-inspections.pdf
及び https://www.osha.gov/dep/2013_enforcement_summary.html
- 5 OSHA's Field Operations Manual (FOM); EFFECTIVE DATE: October 1, 2015
https://www.osha.gov/OshDoc/Directive_pdf/CPL_02-00-150.pdf
- 6 DEPARTMENT OF LABOR , Occupational Safety and Health Administration , 29 CFR Parts 1910, 1915, and 1926
[Docket No. OSHA-H022K-2006-0062 (formerly Docket No. H022K)] RIN1218-AC20;Hazard Communication
AGENCY: Occupational Safety and Health Administration (OSHA), DOL.
ACTION:Final rule.;
https://www.osha.gov/pls/oshaweb/owadisp.show_document?p_table=FEDERAL_REGISTER&p_id=22607
- 7 All about OSHA; https://www.osha.gov/Publications/all_about_OSHA.pdf
- 8 At a glance OSHA; <https://www.osha.gov/Publications/3439at-a-glance.pdf>
- 9 アメリカ合衆国国立労働安全衛生研究所（National Institute for Occupational Safety and Health；略称 NIOSH）のホームページ；
<http://www.cdc.gov/niosh/>